

第 11 回日本ジオパーク全国大会島根半島・宍道湖中海大会参加後アンケート集計結果

第 11 回日本ジオパーク全国大会島根半島・宍道湖中海大会での議論を深めるため、事前アンケートを実施するとともに、大会参加による参加者の意識の変化や大会の成果、参加者の満足度を確認するため、参加後アンケートを実施したところです。

このたび参加後アンケート結果をまとめましたので、ご参照ください。事前アンケート及び参加後アンケート集計結果は、大会ホームページで閲覧できるようにしています。

なお、これから製作する大会報告書にも掲載する予定です。

○事前アンケート回答数

48 地域、215 人

(回答地域数は、JGN 正会員及び準会員 56 地域の 85.7%)

(回答者数は、全国大会参加者 643 名の 33.4%)

○参加後アンケート回答数

52 地域、220 人

(回答地域数は、JGN 正会員及び準会員 56 地域の 92.8%)

(回答者数は、全国大会参加登録者 643 名の 34.2%)

(1)-1 地域名

52 地域、220 人回答

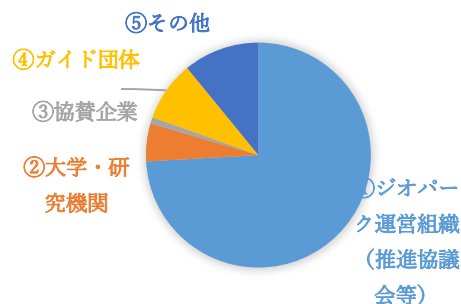
(回答地域数は、JGN 正会員及び準会員 56 地域の 92.8%)

(回答者数は、全国大会参加登録者 643 名の 34.2%)

アボイ岳	3	箱根	7	栗駒山麓	1
洞爺湖有珠山	2	佐渡	2	下北	2
糸魚川	3	銚子	2	筑波山地域	11
南アルプス	2	伊豆半島	1	浅間山北麓	4
山陰海岸	15	八峰白神	1	鳥海山・飛島	6
室戸	3	四国西予	6	萩	3
島原半島	4	ゆざわ	11	土佐清水	2
恐竜渓谷ふくい勝山	4	三陸	5	蔵王	1
隠岐	7	おおいた姫島	4	飛騨山脈	1
阿蘇	4	おおいた豊後大野	4	十勝岳	4
白滝	2	三笠	1	東三河	2
伊豆大島	4	桜島・錦江湾	6	那須烏山	1
霧島	3	とち鹿追	6	三好	5
磐梯山	2	南紀熊野	11	五島列島	1
下仁田	2	立山黒部	3	上川中部	1
白山手取川	14	苗場山麓	2	島根半島・宍道湖中海	4
秩父	2	M i n e 秋吉台	4	その他	15
男鹿半島・大潟	3	三島村・鬼界カルデラ	1		
合 計					220

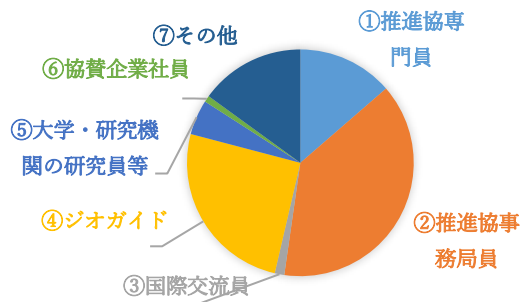
(1)-2 所属している団体

①ジオパーク運営組織 (推進協議会等)	163	74.1%
②大学・研究機関	12	5.5%
③協賛企業	2	0.9%
④ガイド団体	19	8.6%
⑤その他	24	10.9%
合計	220	100.0%



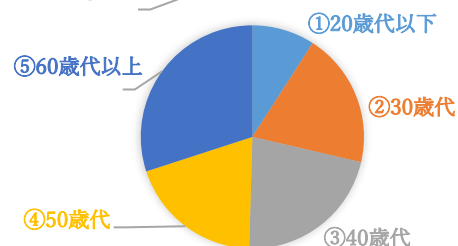
(1)-3 役職

①推進協専門員	30	13.6%
②推進協事務局員	85	38.6%
③国際交流員	3	1.4%
④ジオガイド	56	25.5%
⑤大学・研究機関の研究員等	11	5.0%
⑥協賛企業社員	2	0.9%
⑦その他	33	15.0%
合計	220	100.0%



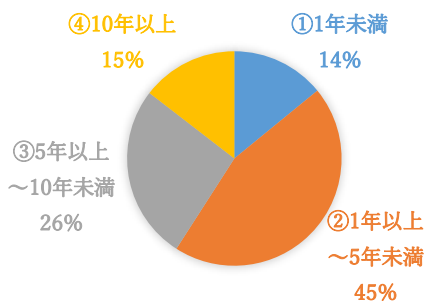
(1)-4 年齢

①20歳代以下	20	9.1%
②30歳代	43	19.5%
③40歳代	48	21.8%
④50歳代	43	19.5%
⑤60歳代以上	66	30.0%
合計	220	100.0%



(1)-5 ジオパークに関わっている経験年数

①1年未満	31	14.1%
②1年以上～5年未満	99	45.0%
③5年以上～10年未満	58	26.4%
④10年以上	32	14.5%
合計	220	100.0%



(2) アンケート記入者が参加したプログラムをすべて選択

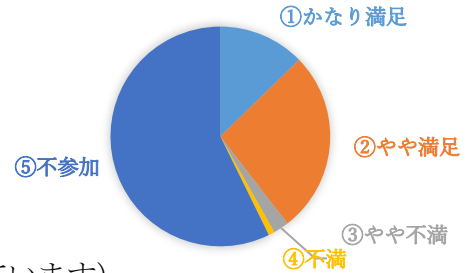
プログラム名	参加者数	アンケート回答者220人に対する参加割合
①10/2 オンラインジオツアー「島根半島から満喫ジオツアー！」	63	28.6%
②10/3 市民公開講座	37	16.8%
③10/3 市町村長セッション	70	31.8%
④10/4 開会式	144	65.5%
⑤10/4 特別講演「小泉八雲、「ジオ」へのまなざし」	120	54.5%
⑥10/4 基調講演「過去から将来への沿岸環境と人新世」	111	50.5%
⑦10/4 基調提起「みんなでつくるジオパークネットワーク」	105	47.7%
⑧10/4 ポスターセッションコアタイム	71	32.3%
⑨10/4 グループトーク	72	32.7%
⑩10/4 分科会（保全・保護）	28	12.7%
⑪10/4 分科会（担い手育成（学校教育））	39	17.7%
⑫10/4 分科会（社会貢献（防災））	42	19.1%
⑬10/4 分科会（ネットワークの意義・活用（地域内のネットワークづくり））	39	17.7%
⑭10/5 分科会（保全・保護）	22	10.0%
⑮10/5 分科会（担い手育成（地域住民））	36	16.4%
⑯10/5 分科会（社会貢献（ユニバーサルデザイン））	19	8.6%
⑰10/5 分科会（ネットワークの意義・活用（ジオパーク同士のネットワークづくり））	21	9.5%
⑱10/5 分科会（地域振興（ツーリズム））	44	20.0%
⑲10/4、10/5 オンラインインタープリテーション講座	13	5.9%
⑳10/4、10/5 おもてなし動画上映	36	16.4%
㉑10/5 パネルディスカッション	112	50.9%
㉒10/5 閉会式	119	54.1%
㉓ブロック別パビリオン（大会特設ページ）	45	20.5%
㉔展示ブース（大会特設ページ）	22	10.0%

②⑤ポスターセッション（大会特設ページ）	60	27.3%
②⑥全国のジオパーク特産品販売（大会特設ページ）	19	8.6%

(3) 本大会の満足度について

(3)-1 オンラインジオツアーは満足できる内容でしたか。

①かなり満足	28	12.7%
②やや満足	59	26.8%
③やや不満	5	2.3%
④不満	2	0.9%
⑤不参加	126	57.3%
合計	220	100.0%



(3)-1 と回答した理由を教えてください。（原文のまま掲載しています）

<p>①かなり満足</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ガイドさんのご説明がとてもわかりやすかった。 ● ガイドさんの実力を感じました。また、映像コンテンツとしても楽しめるものでした。 ● 出雲、松江に行きたくなりました。映像が良かったのかな。 ● 準備がよく整っていた。 ● オンラインならではのアイデアを用いた大会であった。 ● 案内していただいたガイドさんたちの個性が、とても好印象でした。 ● 景色が美しかったから。 ● 楽しく参加することが出来た。旅をしているように感じられた。 ● 構成がよく練られており、チャットを通じて質問に答えてもらえるなどは、オンラインならではの醍醐味。出演者らの息の合ったやりとりにより、楽しい緊張感とライブ感が伝わってきた。自分があたかもその場にいるような感覚が味わえた。出演者らが個性派揃いで、地域の魅力を引き立てていた。 ● 短時間で広範囲のジオサイトを観ることが出来た。 ● 初めて知ることが非常に多かったから。 ● 複数のガイドさん達が個性豊かに、得意分野でガイドされていたこと。 ● 初めて島根半島・宍道湖中海ジオパークのサイトを詳しく見れた。一度実際に行ってみたくなった。 ● ガイドされる方の熱意とおもてなしの気持ちがリアルに感じられたため。 ● オンライン開催だからこそ得られるものがありました。 ● わかりやすく、興味がわいた。 ● 皆さん明るくてホスピタリティ溢れておられ、ジオの厳しい面を越える魂を感じた。 ● 私は防災士と言う立場で参加させていただきました。 ● 防災と言う共通の 카테고리を通じて、皆さんの意識や興味深く知らない内容がたくさん知ることができ、今後どのような形でジオパークと言う価値を町の人に伝えていくべきかを、考えさせてもらった気がします。" ● 空撮が良くガイドも臨場感があつた。 ● 説明がわかりやすかった。 ● コロナ禍のなかで、クオリティの高いものであつたと思うから。 ● ほかのジオパークのことを勉強に行きました。 ● ガイドさんたちが明るくて、元気をもらえた。 <p>②やや満足</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 映像が良かった。 ● 録画ツアーでもよかったかもしれない。 ● かなり工夫が見られた。 ● 現地に行けなかったのは残念ですが、オンラインで可能なことをかなり多く実現でき、議論・交流もできたから。 ● 気になるところは多々あれど、一所懸命なガイドさんとたくさん会えたので、よかった。 ● 説明して下さるみなさんの一生懸命さが伝わりました。 ● オンラインより現地見学をしたかった。 ● バラバラでまとまりがなく、せつかくの景色の意味が物語として伝わらない。面白そうな語りができそうなガイドもいたが、そのタレントが活かされていない。【吉田くん】島根のジオパークが面白過ぎて眠れない」のテイストとは異なるだろうが、ざくっとこの場所がなぜこんななのか、という大地の物語が透けて見えないと、単なるバスガイドに感じてしまう。ツアーで不安になったが、あのアニメを見て安心はした。このツアーで何を伝えたいか、そのためにどこでどう語るか、何を削るかを考えて欲しい。それと「断層が地下 1000m」という言い方は、宍道湖沿いに存在が想定されている活断層のことを指すとしたら、地震断層が 1000m という浅いものではないはずである。地下構造探査で地質境界と思われるものが地下 1000m まで追えるということをお願いのだろうか。何か、聞きかじった事実を誤解して伝えていると思われる。地震学会と活断層学会（JGASU 後援）で行う、地震学習会「ジオパーク活動で使える地質学 5：『ジオパーク』×『活断層』」（2021 年 11 月 1 日開催）に参加されて、疑問点などをぶつけていただきたい。 https://www.zisin.jp/org/organization_standing16_03.html ● ガイドさんたちが頑張っているのがわかったから。気になったところはメールをさせていただきました。 ● 島根半島・宍道湖の魅力が伝わってきた。オンライン中継があると一層盛り上がったと思う。 ● 現地に言ったような満足感はないかなオンラインでは難しいですね。。 ● 現地ガイドの場面と不断話しているであろう言葉が聞けてよかった。 ● もう少し踏み込んで知りたいという気持ちになりましたが、現地に行ってみたくなくなりました。 ● オンラインでも参加できることがわかった。 ● オンラインでも十分に楽しめる内容だった。 ● 声が聞き取りやすかった。 ● 実際に見てみたかった。 ● 10/4 分科会は申し込み以外の分科会も視聴したかった。 ● 島根半島・宍道湖中海ジオパークはこれまで訪れたことが無いので、オンラインジオツアーを見て実際に現地に行きたくなりました。ガイドの丁寧な説明も良かった。 ● 内容が充実していた。
--

- 島根半島・宍道湖中海ジオパーク他、たくさんの方々の努力と協力によって、開催されたこと、いろいろな方々の意見が聞けたことがよかった。オンラインでも開催されることが分かり良かった。
- 分科会の議論と口頭発表を一緒にするのは、議論につなぎやすく良かった。しかし、たまに目的は分かりにくくて、行動力がなかった。
- それぞれのガイドさんの個性が分かって面白かったです。
- 音声途切れたが、ガイドさんの和気あいあいの感じがよかった。
- 内容は面白かったが、オンラインという事もあり、ところどころ止まってしまったのが残念。
- 希望したものが全て視聴出来なかった。
- 全国大会参加の経験は初めてでしたが、オンライン参加ということで開催地の運営についてリアルな体験の部分を体感できないのが残念でした。
- 名刺交換ができない点がマイナス点。
- 皆さんの熱意を感じることができ、ハイブリッド形式もよかった。
- 駆け出しの自分が参加するにはハードルが高かったと思いましたが、たくさんを知ることが出来て良かったです。
- ガイドの皆さんの話し方がとても聞きやすく、また、質疑応答の際に明るく和やかな雰囲気が伝わってきたのが良かったです。
- ガイドの方が楽しそうに案内されていたのが印象的でした。
- 皆さん頑張っているのが判ったので。
- 現地に行きたかった。
- 島根半島宍道湖中海ジオパークの魅力（観光してほしいところ）を紹介していたため。
- 内容は興味深く良くできていた。
- 途中で通信が途切れることがあったが、内容については満足しているため。
- やっぱリアルがよい。
- 神話とジオパークという視点が新しく感じられた。
- 移動手段の様子バスや船を用いて映像に出されていたので、本当に現地に行っている感覚がもてたため。
- 風、他の参加者に遮られずに、説明が聴ける、景色が見られたので満足しております。ただし、直に景色を見て触れたいと感じました。
- オンラインながら、ガイドからは適切な案内がなされていました。

③ やや不満

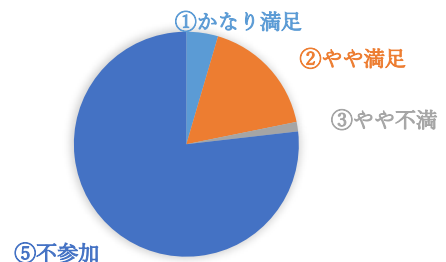
- きれいな画像に丁寧な説明と、ガイドさん達の努力に敬意を表します。そういう意図だったのかとは思いますが、総花的にジオパーク内の主要サイトを順番に紹介して説明することに終始していて、自治体を作る地域紹介ビデオのような感じでした。サイトを絞って、島根半島宍道湖中海ジオパークならではの驚きや感動が伝わる「ツアー」にできれば素晴らしかったと思います。
- オンライン方式ではやはり議論が十分にはできない。とりわけ、休憩時間中や終了後などでの対話ができない故に、対話が未消化として残った。
- オンラインに変更したのもあるが、どんな大会にしたかったのかが見えなかった。
- 演者がいつも同じ人で新鮮味がなかったため。不要なプログラムが多かった気がする。地域色をもっと出してほしかった。
- リモートのため、直接話参加者の顔を見ながら話を聞くことができない。ほとんどの皆さんがリモートでは名前だけで表情がまったく見えなかったの。

④ 不満

- 発表者含め4人しか参加がなかった。
- その時、場所、時間、空気感を感じながら大会に参加したいと思いました。

(3)-2 市民公開講座は満足できる内容でしたか。

①かなり満足	10	4.5%
②やや満足	38	17.3%
③やや不満	3	1.4%
④不満	0	0.0%
⑤不参加	169	76.8%
合計	220	100.0%



(3)-2 と回答した理由を教えてください。(原文のまま掲載しています)

①かなり満足

- 巨石に興味があるので。
- 島へ半島の地質の魅力が伝わってきた。
- 北海道ではなかなか聞けないお話しで満足だった。
- 初めて聞く話もあり参考になったので。
- 分かり易い興味深い内容であった。
- 地域ごとのサイトは知っていても、全国のサイトを比較するなどの視点はなかったの、面白いと思った。キメツの石など、一般の人にも興味を引く内容だと思った。面白かったの聞いてしまって、運営会議に遅刻してしまった。

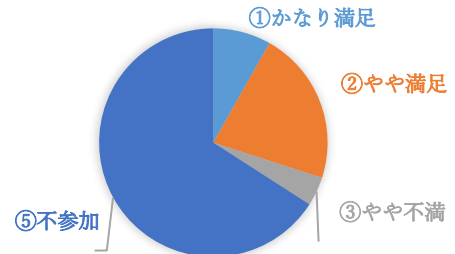
②やや満足

- わかりやすかった。
- 巨石・磐座における祭祀についての紹介を拝見しました。これからの観光資源とした見方と民俗学的な基層へのアプローチが印象的で、出雲大社や出雲風土記と一線を画したベクトルがお聞きしたかったです。
- 神話の世界と地質や岩の関係性がおもしろく感じた。
- やや難解でした。
- おもしろかったです。
- YouTube 配信の際にスライドが遠かったが、画面共有されて内容がよく伝わるようになりみやすかったと思います。
- 内容がやや硬かった。画像の鮮明さに欠けるところがあった。
- 内容はとてもよかったが、パワーポイントの画面共有ができていなかったのは残念。

- 今までに開催されている市民講座等より、質疑時間が長かったため。
- 初心者にもわかりやすい内容であったため。
- 石と信仰ということで、島根らしさを感じられた。
- わかりやすかった。
- 背景のパワポ映像がしっかりみえなかった。
- やや専門的すぎたようなので。
- 現地に行かなくても参加出来るオンラインの有り難さ。
- ③ やや不満
 - 地質や地理についての学術的内容を期待していたので。
 - 技術的などところで、画像が演者とスクリーンの両方を写すために、スクリーンの細かなものが見えていなかった。
 - 個人的には興味あるテーマでしたが、この大会の趣旨に沿ったものかやや疑問。

(3)-3 市町村長セッションは満足できる内容でしたか。

①かなり満足	18	8.2%
②やや満足	48	21.8%
③やや不満	9	4.1%
④不満	0	0.0%
⑤不参加	145	65.9%
合計	220	100.0%



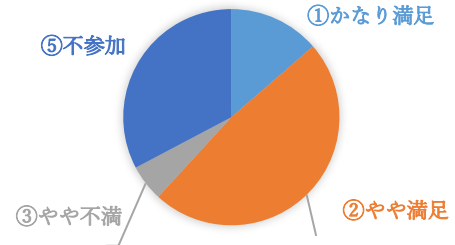
(3)-3 と回答した理由を教えてください。(原文のまま掲載しています)

- ①かなり満足
- 特にマイナス点を感じないため。
 - 各首長から先進的な事例について直接お話を伺える貴重な機会であったため。
 - 団体長の意見交換を聞く機会はなかなかないので、参考になりました。
 - 上定市長のファシリテーターが良かった。
 - 松江、出雲市長だからこそ内容のあるセッションになったと思います。
 - 地方自治体のトップのジオパークに対する考え方や取り組む姿勢が生の声で聞けた、感じられたから。
 - 各構成市町の首長の意気込みが感じられた。
 - 松江市長のコーディネートぶりに敬服した。首長の人選も概ね良かった。
 - 他団体の事例やジオパーク活動を当協議会会長（市長）とも一緒に共有できたこと。
 - それぞれの首長のジオパークに対する考えや取り組みを聞くことができた。
 - それぞれの首長のお考えをつっこんでお伺いすることができたため。
 - 普段お会いすることができない市町の首長さんもお登壇されて、それぞれのプレゼンもお話も興味深かったです。皆さん色々率直にお話されていたのが良かったです。
 - 特徴的なジオパーク活動や、首長さん方の熱い想いを聞くことができてよかった。
 - 首長間のディスカッションは、今後の展望だけでなく具体策についても大きな取り組みが多く、参考になったため。
 - 普段聞けない、他市町村の首長の考えを聞くことができたため。
 - パネラー地域の特色ある取り組みが聞けて面白かった。
- ②やや満足
- それぞれのジオパークの努力が伝わってきた。ジオ議連は地元住民は知らない人が大多数である。一方で、首長の宣伝のようにも思えた。
 - 実情を知ることが出来た。
 - やや綺麗な事例発表が中心になっている風なのが気になった。
 - 各市町村の理念と取り組み方が分かってよかった。
 - 全国の首長のジオパークへの考え方は参考になった。
 - 普段であれば、首長しか参加できないプログラムではあったが、オンライン開催で、事務局が内容を把握できたのはよかった。
 - オンラインのため、十分な議論ができなかったように感じた。
 - ジオパークと自治体財政について考えるきっかけとなった。
 - 時間が足らなかったように思われる。
 - 現在の状況がよくわかった。
 - 成功事例の共有が中心だったが、失敗事例や困っていること、悩みなどの共有・議論があってもよかったと感じたから。
 - 事例発表した方以外の首長の話をもっと聞けると良かったかもしれません。
 - 熱意が伝わってくるパネリストとコメンテーターのフォローが良かった。
 - 政治家同士はなかなか議論が噛み合わないのが普通なので、あまり期待していなかった。議論はあまりなかったが、さまざまな考えや施策を松江市長が上手に引き出しまとめていた。
 - 市町村長の熱意が伝わってきたため。
 - 市町村長がジオパークに対して積極的な意見を展開していること。現在、課題となっている運営資金を今後どうしていくかについての協議を開けたこと。
 - 質問が出た内容について、参加者の意見を聞いてみたかった。
 - 自治体の長としてジオの考えと活動が分かった。課題をもっと発言して欲しかった。
 - 他団体の首長の話しを聞いて良かった。もっと切り込んでいただいても面白いと思った。
 - 市町村長の熱気を感じる事ができた。他方で、発言者同士の議論とならず一方的な紹介、意見表明になりがちだったのは残念だった。
 - 最後、取り留めもなく終わった感があった。
 - 話題が多彩で勉強になった。
 - 他地域の取り組みが参考になった。
 - 規模の違う市町村長の意見を聞いて良かった。
- ③やや不満
- 事例紹介はしっかり時間を決めて行うべきだったのでは（首長には難しいのかもしれませんが…）。

- オンラインで首長の皆様を取り仕切るの難しかったかもしれませんが、もう少し多くの方からの発言が出れば、より活発な議論ができたのではないかと思います。
- パネリストの事例紹介のみで実質的な議論があまりなかった。
- 各首長の本音トークが聴けると良かったかなと思う。
- リモートに不慣れなせいか、不慣れなタブレットから特設 HP に入れず、始まっているのも分からず、大部分見られなかった。技術サポートを受けて入れたので、サポートはよかった。

(3)-4 開会式は満足できる内容でしたか。

①かなり満足	30	13.6%
②やや満足	106	48.2%
③やや不満	12	5.5%
④不満	0	0.0%
⑤不参加	72	32.7%
合計	220	100.0%



(3)-4 と回答した理由を教えてください。(原文のまま掲載しています)

①かなり満足

- 特にマイナス点を感じないため。
- オンライン配信が途切れることなく、円滑な進行でした。
- オンラインならではの企画でした。
- オンラインにも関わらず、とても素敵な開会式でした。特に、新規認定証の授与の方法などもオンラインながら工夫されていて、地域の皆さんの喜びを感じることができました。
- 新規認定証授与などオンラインをうまく活用した先進的な取り組みを拝見できたため。
- ジオパークのコロナに配慮した運営が伝わってきた。
- 準備・調整を重ねていただき、スムーズに開催できた。視聴していた方からの反響もあった。
- これからも一層ジオパーク活動を展開していこうという意欲が伝わってきた。
- 松江市長がすごかった。
- 色々な方のご挨拶が興味深かったです。
- オンラインながら、工夫されていて良かったと思います。
- 松江市長の気概と発信力が光っていた。
- 手際よくスムーズな進行がなされていた。

- 表彰状の授与にオンラインならではの工夫があって、ワクワクした。
- オンラインを上手に活用していたと思います。対面ならではの表彰式も画期的な発想で素晴らしいです。
- オンラインでも新規認定証授与が行えたため。
- 現地参加と変わらなかった。
- オンライン試聴であったが、非常にスムーズであった。

②やや満足

- ないものねだりですが、やはり会場の雰囲気味わいたかった。アポイ岳、大分豊後に参加した経験から。
- オンラインの認定証授与などは工夫されていて良かった。今年からのベストプラクティス表彰については、その表彰の意義、プロセスについて説明が欲しかった。
- 石破先生の音声が高かったため。
- 自分のパソコンが不調で、一時的にネットにアクセスしにくくなったため。
- オンラインには限界があると思います。
- 普通。
- 出雲市と松江市の協力体制が見られた。
- 現地で見ている感じになりました。
- それなりの開会式でした。
- 石破さんのメッセージの音量が低く、聞き取れなかった。
- オンラインであり参加者の感触が見えず大変だったと思います。
- スムーズな進行だった。他方で、男性の登壇者ばかりで進行役が女性という構図に、ジェンダー不平等な社会状況が透けてみえた。
- オンラインでも、認定書の授与や記念撮影など、オンラインならではのセレモニーで良かったと思います。
- 特筆するものはない。
- 石破さんのビデオレターのボリュームが小さかった。
- JGN 表彰で、賞状の授与をリアルタイムで実施したのには驚きました。関係者の皆様のご苦勞がしのばれます。
- リモートでも準備が大変だったと思いました。なお、ユーチューブを準備しておいても自動で開始しなかったもので、技術サポートを受けました（できるだけ我慢してから）。
- リモートの不具合があった。
- 上定実行委員長の見事なスピーチに感動した。
- 業務との兼ね合いですべては参加できなかった。
- オンラインのみの対応となり運営が難しい中、無事実施したという点。
- 司会進行が素晴らしかった！！！！
- 挨拶をしている方の顔をよく見えて良かった。
- 多様な人が関係していると感じた。
- オンラインでも出来ることが確認できた。
- コロナ禍における開催の工夫が感じられた。
- 地元の熱意が感じられた。

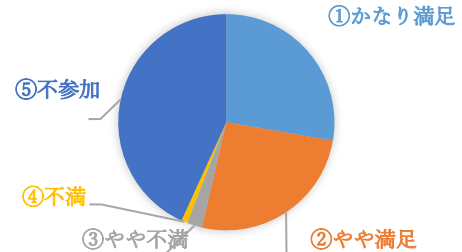
③やや不満

- もう少し閉まれらしさが欲しかった。
- もう少し地域色を出してほしかったため。
- 開会式から特別公演、基調講演、基調提起まで、オンラインなら、セレモニー的な部分をもう少し短くコンパクトにやっても良かったのではないかと。

- 開会式のオンライン参加は必要なのか疑問に感じた。
- オンラインでの音声が入り交じりすぎて聞き取りにくくなった。
- いつものことながら来賓の挨拶が長すぎる。
- パフォーマンスがなくてがっかりしました。正直に開会式で何が良かったかもう忘れちゃった。印象的じゃなかったです。
- 手話ワイブが小さい。
- 司会者を除き女性が全く登壇しておらずジェンダー配慮がなされていないと感じた。来賓挨拶も知事や議員等のみで開催地の現場の顔が出されずにトップダウンの印象が強かったのが残念だった。

(3)-5 特別講演「小泉八雲、「ジオ」へのまなざし」は満足できる内容でしたか。

①かなり満足	61	27.7%
②やや満足	57	25.9%
③やや不満	5	2.3%
④不満	2	0.9%
⑤不参加	95	43.2%
合計	220	100.0%



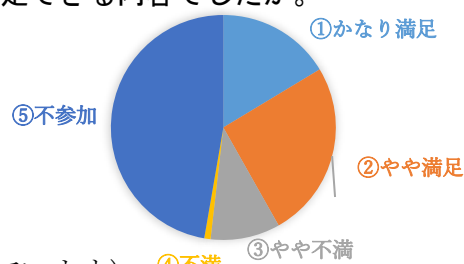
(3)-5 と回答した理由を教えてください。(原文のまま掲載しています)

- ①かなり満足
- 初めて聞く話もあり参考になったため。
- 小泉八雲の視点を通じたジオパークについて興味深く聞くことができた。
- 小泉八雲が好きであった風景が現在はジオサイトとして紹介されていることが興味深かった。
- 島根ならではのゆかりの方から、直接お話を伺えた貴重な時間でした。小泉八雲の様々な作品から島根の自然が込められたことが新鮮な気づきでした。
- 割と短期間しか滞在していない小泉八雲がジオの魅力もたっぷりな執筆をしていることが分かったから。
- 八雲とジオの絡みの奥深さにインパクトを受けた。
- 小泉八雲の世界観に触れることができた。
- 知らなかったお話を興味深く拝聴した。
- 普段聴くことのなかった話で、大変興味深かった。
- 風景の描写がすばらしく、情景を文章で表現する難しさを感じた。同じ空の風景でも、地域によって雰囲気が違うことに思い至った。得るものがあった。
- ジオパークを文学的視点から眺める新鮮な体験ができた。風景への眼差しの中に、人間への信頼と愛が滲む講演者の語り口は、白樺派の文学作品のようであった。今大会で最も感動的なプログラムであり、小泉八雲の文学性にすっかり魅了された。
- 恥ずかしながら名前しか知らないレベルであったが、「自然は偉大な経済家である。自然は過ちを犯さない。生き残る最適者は自然と最高に共存できて、わずかなものに満足出来る者である。宇宙の法則とはこのようなものである。」心に響く言葉である。これを機会に著書を読んでみたい。
- ちゃんとジオの観点からお話ししていただき、わかりやすかった。
- 分かり易く話され、なるほどと思うところが多かった。
- 小泉八雲といえば「怪談」のイメージしかなかったが、話を聞いて目から鱗が落ちた。
- 以前島根を訪れた際に八雲邸に立ち寄ってから、世界人としての八雲に、また彼の紀行文にも関心があったところに、ジオパークの大会でジオパーク関係者に知ってもらうことができたため。
- 各地での文学とジオのつながりや考えの試みはいくつか知っている。JGN・大会主催者として、それらの情報を集約して、演者に事前提供して、価値付けしていただくようなことはやっても良かったと思う。各地では国内作家を取り上げているので、ラフカディオ・ハーンという外国人からより感じたジオがどう表現されたか、と対比してうかがえたらもっと良かった。でも、十分満足。
- とても興味ある内容だった。
- 小泉八雲がなぜ出雲の地に惹かれたのか、自然の風景やゴーストなどの言葉の使い方から読み解いたのが興味深かった。
- 裏話的で面白かった。
- とても興味深いお話で八雲の作品を読んでみようという気になりました。
- 小泉八雲の名前しか知らなかったのも、興味深かった。
- ジオと文学とのつながり、日本人の精神文化とのつながり。新しい発見でした。小泉八雲だからなしえたことだと思いました。
- 小泉八雲について全く知らなかったジオ的なまなざしなど講演内容とても良かった。
- 外国出身のラフカディオ・ハーン（小泉八雲）が、日本の美しさや日本人の特性（うつろいの美、変化を受け入れるなど）を非常に良く理解していたことを知り、感銘を受けました。
- 今まで詳しく知らなかったのも、実像を伺え、ジオにも関係していることが分かったから。
- ジオと文化の関わりをわかりやすくお話しして下さったと思う。
- 小泉八雲の解説はわかりやすく、参考になった。八雲の再読をはじめました。
- 小泉八雲の自然感や文学をジオパーク活動へ活かすことの意義を知ることができた。
- ジオとの関わりがとても興味深かった。話し方もこなれていた。
- とても面白かったです。
- いい話でした。
- とても面白かったです。こういう人文科学と絡めた話、大好きです。
- 名前だけは知っていたが、よく知らなかった小泉八雲のことを知ることでよかったです。
- 様々なテーマとジオを掛け合わせて活動していきたいと思っていて、「文学×ジオ」という切り口の素晴らしい発表が聴けたことは大きな参考になった。
- 文学という新鮮な視点で自然や人の営みに興味を持つことができたから。
- 講師の話し方が上手く、内容はジオパークをより身近に感じられるものだったため。
- 文学とジオを絡めた内容が目新しく面白かった。

- 内容もたいへん興味深く、また小泉氏の語り口調がとても人を惹きつけるものがあり今回の全国大会でもっとも印象深い講演でした。特に読み聞かせ部分では、小泉八雲が見た夫道湖の姿をぜひこの目で見るために、今後島根に足を運ぼうと決意するには十分すぎる内容でした。すばらしい講演をありがとうございました。
 - 色合い、移ろい、ghostの感じ方に共感できた。さっそく活かされた。
 - 八雲の日本文化に対するまなざしが良かった。移ろい行くものへの美観でしょうか。
 - 小泉八雲のジオへの思いが伝わってきた。さすが目に浮かぶハーンの文学表現に感化された。
 - 言葉で表せないものを文学的に表現しようとする小泉八雲の熱意とその感性に感動したため。
 - とても面白い講演。
 - 視点が面白かった。
 - 日本人には馴染み深い風景や彩色の美しさを改めて知ることができてよかったです。
- ② やや満足
- 文化的な資源の取り組みを学ぶことができたため。
 - やや文学的でした。
 - 当初の予定から URL が変わって、視聴が遅れた。
 - こちらの機材の関係だとは思いますが、声が聞き取りにくいことが多々生じてしまいました。
 - 新たな発見があった。
 - 貴重なお話を聞けたため。
 - 話がわかりやすく、また、聞き取りやすかった。
 - 小泉八雲の人となりをもう少し聞きたかった。
 - 本人のことを知らなくても楽しめた。
 - ジオの視点が色々あったとは、驚きでした。
 - オンラインでも充分視聴することができた。
 - 開催地域に関係する深掘的講演でよかった。
 - 人文分野からの切り口が新鮮でよかったが、もう少し短いほうがよかった。
 - ここでジオと言っている内容が不明でした。
 - 八雲も GEO に興味があったこと。
- ③ やや不満
- ジオパークとの関連性をあまり感じる事ができなかったため。
 - 興味あったが、流れが速すぎて、一体何を伝えたかったかよく分からなかったです。
- ④ 不満
- 開会式に引き続いて観れるのかと思っていたら、再接続しないと見れず、気づいた時には終わりがかかっていた。
 - ジオを絡ませて話をして欲しかった
- ⑤ 不参加
- どのサイトで見えるのか分からなかった。
 - 回線がつながらなかった。
 - 途中で視聴できなくなりました。

(3)-6 基調講演「過去から将来への沿岸環境と人新世」は満足できる内容でしたか。

①かなり満足	36	16.4%
②やや満足	56	25.5%
③やや不満	22	10.0%
④不満	2	0.9%
⑤不参加	104	47.3%
合計	220	100.0%



(3)-6 と回答した理由を教えてください。(原文のまま掲載しています)

- ①かなり満足
- 参考になったが、最後のテーマのみの話を拡大していただければ十分と感じた。
 - 海水域の上昇など、地球環境変動の切実さを認識することができた。
 - 地質の歴史が理解できた。
 - 縄文海進の理解が深まりました。
 - 簡潔にまとまった分かり易い講演だった。
 - 学者では無いのについて行くのに必死だったが、詳しく紐解くときの導入知識になった。
 - 人新世、ヒトが自然とそのバランスをこわしていることに気づいた。
 - とても興味ある内容だった。
 - 的確な説明。
 - 沿岸環境の海水準の過去から将来の予測を最新の IPCC の報告などを含めた内容で今後の沿岸環境の課題を知ることができました。
 - 大変参考になった。
 - 人類により 1950 年以降の大加速のグラフが衝撃的でした。この勢いで我々人類は今後いったいどこに向かっているのか恐怖をおぼえました。
 - 縄文海進の状況、今後の海水準、人新世の提唱経過が理解できた。
 - 私にとっては満足できた学際的な公園でしたが少し予備知識が必要なようでした。
 - 研究者としてはありがたい講演であったが、参加者に伝わったかやや心配。
 - 人新世の話が面白かったです。
 - 人新生という新たな地質年代区分の可能性に触れることができたことに加え、地質年代区分の申請から承認までの具体的な流れについても学習することができたため。
 - 人新世という概念を初めて知りました。
 - 海水準上昇という、避けられず対応が必須な地球科学的現象について言及があり、ジオパークの取り組みが対策の一策であることが示されたから。
 - ジオパークの今後の方向について示唆を与えた。ただこれに繋がるお話しがあっても良い。
- ② やや満足
- 今後のジオパーク活動の指針となる内容でした。

- ちょっと難しすぎる部分があったように感じたから。
- 専門用語が多くて一般参加者には少し難しかった。
- やや難しめの内容だったように思うが、「今、なぜジオパーク？」のテーマに一番即している内容だった。
- 難しかったです。
- 興味深い内容だったし、考えさせられた。ただし、技術的な内容なので、個人的には必須とまでではなかった。
- 人新世や海水準変動について分かりやすく説明いただいた。
- これからの方向性を示す内容だった。
- 興味深いテーマでした。
- 途中から視聴した為、内容が把握しきれいていません。
- オンラインでも充分視聴することができた
- 時々難しすぎて分からなかったが、大事なメッセージが伝わったので良かった。
- 新しいものの見方が得られた。
- 新しい情報提供。
- 人新世の新たな観点に出会えた。チバニアン の位置づけがわかった

③ やや不満

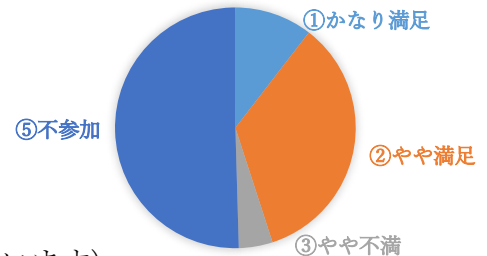
- 難しかった。
- 地質学的内容で、専門性が高く、難解な内容だった。
- 大まかな内容は感じ取れたが、全体的に話が難しく細部までは理解できなかったから。
- 前半の内容が専門的で難しく理解できなかった。
- 「人新世」と名付けることの意義が今ひとつピンとこなかった。
- 内容が難しく感じた。
- 学術的なことはかりで全く理解できませんでした。知っている方は面白いのですね。
- 知識不足により、よく理解できなかった。
- 内容が専門的すぎる
- 少し内容が難しかったように思った。
- 難しかった。
- 高度な内容が多かったように感じたため。
- 専門的な知識を持った方であれば、かなり興味深い内容であったようだが、初心者としては、話の内容とスライドの図の理解が追い付かないといったこともあり、その点で厳しいものがあった。
- 人世を地学領域で定義する必要が理解できなかった。
- 思っていた内容と少し違っていた。
- 専門性にやや特化していたようで、難解でした。
- 少し内容が難しかった。

④ 不満

- 地質年代の新たな定義付け、人によってはおもしろいのですが、私にはあまり興味がなかったため。
- 語り手が将来にこうなったらいいとか、こうなりそうと話がなかった。記憶に残らないものでした。

(3)-7 基調提起「みんなで作るジオパークネットワーク」は満足できる内容でしたか。

① かなり満足	23	10.5%
② やや満足	76	34.5%
③ やや不満	10	4.5%
④ 不満	0	0.0%
⑤ 不参加	111	50.5%
合計	220	100.0%



(3)-7 と回答した理由を教えてください。(原文のまま掲載しています)

① かなり満足

- 楽しさの伝え方、コスト感の考え方が参考になったため。
- これまでジオパーク活動をけん引してこられた理事長から、日本ジオパークネットワーク設立当時の思いを聞くことができ良かった。
- ジオパークの取り組みを反映していると感じた。
- 今が日本ジオパークの変換点にあることが分かった。
- ジオパーク設立の経緯、ユネスコ正式事業化への道筋がわかった。
- とても興味ある内容だった。
- 立ち上げた頃の思いを聞くこともたまには必要。
- 米田理事長からの講演であり、これまでの成果や評価、今後の展望についてもご教示いただき、大変参考になったため。
- ネットワークについては、差し迫った課題なので、切実感をもって拝聴した。
- 日本ジオパークの成り立ちと経過がわかった。ネットワークの意義も改めて考えた。
- ジオパークの沿革や取り組む意義が解った。
- これまでのジオパークの歩みを知れた。
- 米田会長には毎年この苦労話を皆さんにしてあげて欲しい。
- 今現在、本ジオパークが抱える問題点が議論されたので参考になりました。

② やや満足

- JGN 立ち上げ時の経緯が分かった。
- それなりでした。
- ジオパーク内でのネットワークづくりに参考になった。
- 米田理事長の想いを改めて聞くことができた。
- ニーズと一致していたかどうかはまだわからないから。
- おさらいは大事ですよね。
- 今日的な課題を取り上げたことがよかった。
- JGN の歴史的な部分が良くわかりました。
- ネットワークの歴史と成り立ちが分かった。

- オンラインでも充分視聴することができた。
- 米田理事長の長年の苦勞がよく分かった。
- 内容がコンパクトによくまとまっていた。
- 理事長の思いが伝わる提起だったと思う。
- ジオパーク活動の沿革について分かりやすかった。
- ネットワークによって、全体としての質が高まると思った。
- ジオパークの活動の経過がよくわかりました。
- 貴重なお話を聞けたため。
- 取り組みがわかった。
- 基本的な内容をベースにしており、内容がわかりやすかったため。
- 成功事例が参考になった。
- 内容が印象に残らなかった。ただし不満には感じなかった。
- JGN のこれまでの経緯今社会から何が求められているのかについて、わかりました。
- 知らなかったジオパーク設立までの歴史や苦勞などを知ることができた。

③やや不満

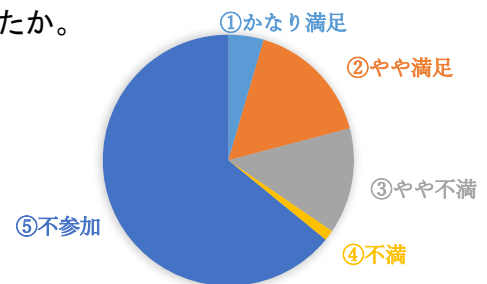
- 基調講演との関連性がほとんどなかった。
- もう忘れたので、印象的じゃなかったなあ（ごめん）。
- 新鮮味はあまりなかったため。
- 開会式でも登場されているので、他の人もよかったのでは。

⑤不参加

- youtube で見ればよかったです。

(3)-8 ポスターセッションコアタイムは満足できる内容でしたか。

①かなり満足	10	4.5%
②やや満足	36	16.4%
③やや不満	30	13.6%
④不満	3	1.4%
⑤不参加	141	64.1%
合計	220	100.0%



(3)-8 と回答した理由を教えてください。(原文のまま掲載しています)

①かなり満足

- 考える点が多々あったため。
- ポスターと動画を大会ホームページ掲出できて良かった。
- 自分たちのやっていることの価値を見出すことができた。
- 特に恐竜渓谷ふくい勝山の「八岐大蛇と火砕流」に関する発表がとても面白かったし勉強になった。
- より詳しく話を聞くことができて良かったです。
- うまく説明されていた。
- オンライン発表で分かりやすかった。
- いろいろな地域のいろいろな事例を知ることができ、自地域の活動に活かせる情報を仕入れることができた。

②やや満足

- 全部見切れなかった。
- ポスターセッション用に送信したデータが活用できると思っていたが使えなかった。この場で使いたかった。
- 時間が重なりリニアに視聴できなかつたため。
- Zoom 操作の不慣れがみられた。
- 時間の都合で駆け足になってしまったため。
- グループを 12 と細かく分けたことにより、じっくりとポスター解説ができた。その反面、観覧できるポスターが限られてしまった。ポスター4枚につき1グループくらいでもよかったのでは。Zoom のブレイクアウトルームへの入り方の説明があったが、表示内容が小さくて解らず、戸惑った。
- 成功事例などを知ることができたため。
- 発表者に直に話を聞いてよかった。ただし、興味ある発表の時間が被るものがあつたのが残念だった。
- コアタイムと Zoom について理解していなかつたので、うちの発表のコアタイムができなかつたのは残念だった。
- オンラインなので、現地の雑踏のなかで聴くのと違い、しっかり説明を聞き取ることが出来る点は良いと感じた。
- 参加者が少なくちょっと寂しかったが、現地に行かなくても参加出来るオンラインの有り難さを感じた。
- オンライン名刺交換のできる場がほしい。
- 参加できる数が限られた。

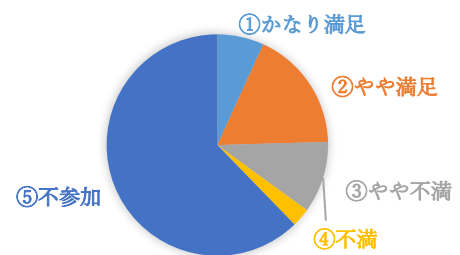
③やや不満

- 発表者以外の聴講者が 1 人だけだった。
- 各部屋に事務局員 or 協力者（発表者や発表に関連する GP の方）が入り、タイムキーパーをする必要があつたと思う。
- 同時進行が多すぎて聞きたい話があり聞けなかつた。
- パソコンからの入り方に手間どり、聞きたいポスターセッションを聞き逃した。
- 内容はよかつたし、発表スケジュールが決まっていたのはよかつたが、時間が足りなかつた。
- どれも興味深い内容であるため満遍なく参加したいが、オンラインでは限界がありました。
- 発表者は他のルームの発表を見に行くことができなかった。コアタイムの時間が少なかつたのはしょうがなかつたかもしれないが・・・
- 事前に発表内容が一覧表となつてるとよい。
- 全体での時間管理しかされなかつたため、最後に発表したグループの時間が十分になかつたため。仕切る人が必要だと感じた。
- 機械操作がうまく出来なかつた。
- 見たいブースの時間がかぶっていた。
- この発表は問題ないが、時間的にほとんど聞けなかつたのが残念。
- やっぱりリアルがよい。

- 音声聞き取りにくかったり、表示されている文字が読み取りにくかったりした場面があったから。
 - どの会場でのポスターセッションが行われているのかわからず、あちこちぐるぐるしてセッションをじっくり聞くことができなかった。
 - オンラインだから、かなり難しいと思うので仕方がないけど、私の発表の時に見たかったポスター発表が多くて、見れなくて残念でした。なんか、発表する時間が決まっていたのに逆に難しかった。
 - オンラインでのコアタイム発表が個人的にはじめてだったので戸惑いました。仕方ないことだと思いますが、意見交換の量と質の面で、従来の対面型のコアタイムと比べて不満足感が残りました。各ブレイクアウトルームにファシリテーター役の方がひとりいれば、少し違うのかなと思いました。
 - 意見交換ができにくい設定でした。
 - ZOOMでの不具合があったため。
 - 不満というよりは反省です。うまく伝えられなかったから。参加された方ともしっかり意見交換もしたかったです。
 - 相当数の発表が同時に行われていたが、いくつも聞きたいものがあった。youtubeなどで後から見れたらと感じました。
 - 参加者が少なかった。
 - ポスターの発表時間が細かく決まっていたので、口頭発表と変わらない。口頭発表のみでよかったのではないだろうか。ポスター掲出し、その質問・レスポンスはどのようにすれば良いか分からない。
 - 他地域の発表が1つしか聞けなかったため。
- ④不満
- 参加者が少なく、発表者以外、ビデオをオフ、サウンドはミュートだった。司会がない。
 - 強制的に会議室を解散させられる仕様がとても困った。前の発表者が時間オーバーであったのに、一番最後のグループがツケを払うような事になった。強制的に部屋が解散させられる仕様ならば、時間厳守の旨を強く伝えておくべき。
 - 参加者が他の発表者を含め4名しかいなかった
- ⑤不参加
- 動画も見られて、時間さえあれば理解するまで見られたことと思う。最初は入り方が分からず、3日目に拝聴した。

(3)-9 グループトークは満足できる内容でしたか。

①かなり満足	15	6.8%
②やや満足	39	17.7%
③やや不満	23	10.5%
④不満	6	2.7%
⑤不参加	137	62.3%
合計	220	100.0%



(3)-9 と回答した理由を教えてください。(原文のまま掲載しています)

- ①かなり満足
- 考える点が多々あったため。
 - 他地域の取り組みがわかってよかったです。
 - 違う地域の方と話し合いができた。
 - インタープリターへのガイドの変容の意識付けができた。
 - (運営側の意見) 積極的に参加いただけ良かった。
 - 分科会の前準備ができたため。
 - 正会員申請に向けて、他市町村の専門員等の意見を伺うことができたので参考になりました。
 - オンラインだったので、グループの人としか交流できませんでしたが、いろんな話を聞けてとても参考になりました。気軽にいろんな意見が言えましたし、事前に進行役を決めていただいたのは時間の無駄にならずありがたかったです。今後も、そうしてもらえるとすぐいろんな話ができるので、嬉しい。
 - 少人数で話し易かった。
- ②やや満足
- 分科会との間に休憩時間がほしかった。
 - 自分と同じ立場の方との情報交換ができたため。
 - 交流できてよかった。
 - グループに分かれた後に何をするか説明の前にグループ分けをされてしまい、何をすれば良いのか分からずに時間だけが過ぎていくのがもったいなかった。
 - 最近話していない人と話すことができた。
 - 最初の10分以上、Zoomに入ってもアクセスして貰えなかった。グループトークでグループ分けされた際、メンバーによっては誰も話さないで、進行役を決めていって欲しかった。
 - ジオパークに携わる様々な立場の方と意見交換ができ、情報を共有できたため。
 - 時間が足りなかった。
 - 他団体の話しを聞いたため。
 - 短時間で必要な会話ができた。その反面、じっくりと話し合うことができなかった。
 - このブレイクアウトの位置づけがよく分からなかった。いろいろ、語り合えたのは良かったが。
- ③やや不満
- 時間が短かった。発言者が緊張していて構えてしまった。
 - ほとんどの人がトーク内容の指示を聞いてなかったため、どうしてよいのか分からなかった。ほかの分科会の人とも話せた方が良かったと思う。
 - やっぱりリアルがよい。
 - 時間が足りなかった。
 - オンラインの不慣れです。
 - 特定の方がずっと話していて、参加者の意見等がほとんど聞けなかった。
 - オンラインに慣れていないので難しい。
 - それぞれの立場や取組状況の共有に留まり、その先の議論に至らなかった感がありました。
 - グループが3人でもう少し多い方が良かった。

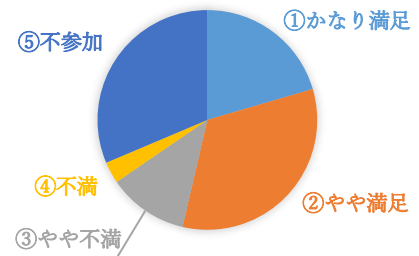
- オンラインではコミュニケーションがとりにくい。
- 運営がよくわからなかった。
- 大会事務局とグループトーク運営担当者との連携が十分でなかったと感じた。
- 回線の不都合で、時間が十分ではなかった点。
- 狙いをうまくつかめなかった。
- 自身の機材の関係でうまくグループに入れ中なかったため。
- 6人中4人が顔見知りで情報交換において新たな情報が得られなかった。

④不満

- 内容としては満足だが、要項と違い、分科会のプレトークであった。事前アンケートの結果ももらっていない。ただ、分科会には、入っていきやすかった。
- 不完全燃焼の感が否めない。
- ブレイクアウトルームに上手く入れずに殆どの時間何もできなかった。
- 何を話せば良いのか不明瞭だった。
- 時間が短くてお話できなかったため。
- 失敗例、続く事が出来無い企画など話があればよかった。

(3)-10 10月4日の分科会は満足できる内容でしたか。

①かなり満足	45	20.5%
②やや満足	73	33.2%
③やや不満	26	11.8%
④不満	7	3.2%
⑤不参加	69	31.4%
合計	220	100.0%



(3)-10 と回答した理由を教えてください。(原文のまま掲載しています)

①かなり満足

- 考える点が多々あったため。
- 実際に抱える悩みや課題を共有して話し合えてよかったです。
- 他の地域の問題点などがよく分かった。
- 他市町村の取組を知ることが出来て、大変参考になりました。
- グループ討議面白かったです。
- オンラインだったので、グループの人としか交流できませんでしたが、いろんな話を聞いてとても参考になりました。専門員、ガイド、元教員などいろんな経験者の方からそれぞれの目線からいろんな意見が聞けたのでよかったです。
- これからの取組に活用できるから。
- 4地域から発表があり、各地の特色ある取組を共有することができた。発表者は念入りに準備をして発表に臨んでいた。限られた時間で考えをまとめるには、参加者も日頃から課題意識を整理しておくなど、事前準備が大切だと感じた。
- 学校教育 現場において、ジオパークで何が役立てるかという視点でのセッションはとても参考になった
- 事例も勉強になりましたし、グループトークでは日頃お会いできないプロの方と直接お話することができ、時間が足りないくらいでした。
- グループトークが良かった。意見を深められたように感じる。
- 他のGPの話が詳しく聞けて有意義でした。
- ジオパークを学校教育へ活用する為の具体策などについて参考になる事例紹介などたくさんあったため。
- 今後のJGNの活動を考える上で参考となった。
- 個別に情報交換が出来たのでよかったです。
- 各地域の事例を聞くことができて参考となった。
- さまざまな地域のさまざまな課題、問題意識を共有できたこと。他地域のジオパークに興味を持てたことがよかったですと思います。
- 知らないたくさんの方の考え方に触れることができた気がします。
- 他のジオパークとの交流ができて、活動を知ることができた。
- やはりオンラインだと参加感が弱かった。しかしとても勉強にもなったし今後の大きな参考となった。
- 現地で参加したのと変わりなく、話を聞くことができた。オンラインだとコメントで質問事項などが残り見直せるのが良かった。
- 海ゴミ問題に関わる各ジオパークの取組を知ることができました。
- 多くの事例見られてよかったです。
- 事例発表がどれも素晴らしく、いろいろ自問反省した。
- 他地域の海ごみ問題への取組がとても参考になったため。
- 全体の内容がわかりやすく、大変有意義だった。また、色々な考え方や参考意見をいただいた。
- 各地の現状を知ることができた。
- ネットワークの分科会に参加。それぞれネットワーク構築に苦慮していることや組織内との連携はできるが一歩踏み込んで組織外とのネットワークのあり方について情報共有ができて有意義だった。
- ジオパーク活動として防災を取り扱う意義について新たな視点が与えられた。
- 各ジオの事例発表等で他地域の工夫や方針を知り、新たな取組みの参考になった。
- 研究者・専門家の方の考え方や地元での活かし方を教えていただいたと思えたから。
- 聞きたい話がたくさん聞けたので。
- 地域の方との関わりについて、それぞれのジオパークで工夫されていて、地域に対する愛を感じました。プレゼン資料も素晴らしく良かったです。

②やや満足

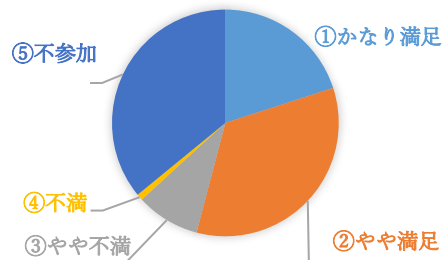
- (運営側のお意見) オンラインで協議するには少し時間が不足した。
- 各班で出た意見等をもっと知れたかった。
- 地域での取組を知れた。
- グループトークの内容を発展させるような形であったため。

- 教育関係者の話を聞いたのがよかった。学校教育に関する全国の優れた事例、モデルとなるような事例について当事者の話を聞きながら交流したかった。
 - 基調講演は大変興味深く聞いたが、その後のグループトークは道筋が見えず議論が盛り上がらなかったから。
 - 正解が導き出されるわけではございませんが、多くの事例を伺えて、とても勉強になりました。またオンラインならではのチャット機能が活躍です。
 - 他団体の話しを聞いたため。
 - 短時間で必要な会話ができた。その反面、じっくりと話し合うことができなかった。
 - もっと有識者のお話を深く聞いてみたかった点が心残りです。
 - 他地域の事例が参考になった。
 - 基調講演が大変勉強になった。しかし講演時間が長かったので、話す方も聞く方も大変だったのでは？
 - 芝浦工大の事例紹介がよかった。
 - 取り組みが少しよかった。
 - 他地域の事例を聞くことができる機会は貴重なため。
 - 基調提起から口頭発表へのつながりが良かった。研究員、ガイド等、色々な立場の方の発表が聞いたのが良かった。
 - 基調講演はよかったが、趣旨説明やグループトークは深まらなかった。準備不足の感あり。
 - ネットワーク：各ジオパークの取り組みを聞くことができた。ローテーション&ブレイクアウトルームの使い方がうまい。
 - 各地の関係者の名前と顔が一致した。
 - パートナーシップと連携のあり方、そしてネットワークの生かし方を学んだ。
 - パートナーシップという、協定と思いついていて多く、グループでの事例共有が前半活発にならなかった点は少し残念だったが、発表者への QA のやり方などの工夫はうまく活かして、たくさんやりとりができてよかった。
 - ジオパークと SDGs との関連性をもっと整理すべきと感じました。
 - 身近ではないものを選んだから。
 - 教師の実情を知ることが出来た。
 - 各地域の意見が聞いて良かった。対面の方がもっと交流できていいと思う。
 - ジオパークに関わっている年月が浅いため、自分が上手く意見交換が出来なかったように思います。
 - 事例報告で最新の情報が聞いて良かった。
 - 他地域のジオパーク学習の取組を知ることができてよかった。
 - ジオパークによっても災害の多いところ少ないところの温度差がわかり興味深かったです。有珠山での火山マイスター試験の取り組みは、ただ講義を受けるだけでガイド認定してしまいガイド間の熱量の差が問題となっている当ジオパークでも見習いたいと感じました。
 - 自分の地域についてヒントになることがあった。
 - いろんなジオパークの方の取り組みが聞いて良かった。
 - 事例紹介 4 つはボリュームが多すぎたように感じます。
 - 取り上げる内容についての議論が十分できず、時間がないためにまとめられて、次にしようとなってしまうのは残念でした。
 - 様々な事例が学べたが、実際に話す機会があまりなかったため。
 - 海洋プラスチックごみへの対応の方向がみえてきた。
 - 貴重な話を聞くことができた。
 - ゴミ問題は全ての地区の問題。
 - 今後につながる題材であった。
 - 他地域の事例を知ることができたから。
 - 現地でなくても口頭発表することができたため。
 - 内容には満足しているが、実際に現地で人と接したかった。
- ③ やや不満
- 地域貢献（防災・減災）google form の活用は良いが、時間内に回答を活用する準備が不足していたから。
 - 基調講演を基にワークシートを記入できた。議論はほとんどできなかった。
 - 学校教育に実情が関係者に利空き出来ていないところがあるのかな。未熟さを感じた。
 - ファシリテータの進行管理の難しさを感じた。
 - 特定の方の話ばかりで、参加者の話が聞けなかった。
 - 当方の打合せ不足もあり、ご迷惑をおかけしました。
 - 何の説明もなくブレイクアウトルームに飛ばされたり、最後は結論が出なかったのが残念だった。
 - 進行方法がよく分からず、どうしていいのかわかりにくかった。オンラインになれた人でないと入り込めない感じがした。
 - 大会事務局と分科会運営担当者、ファシリテーター同士の連携が十分でなかったと反省する。
 - 時間不足であった。
 - 時間が足りなかった。本題に入る前に終わってしまったという印象です。題材が良かっただけに少し残念な感じがしています。
 - 進行が遅れたため、途中で終わってしまい残念だった
 - ファシリテーターとの接続に時間を要した。
 - 担い手育成（学校教育）分科会に参加したが、ブレイクアウトルームに分かれた際に、進行役や書記が事前に決められていないとの説明がなかったため、参加者が状況を理解して進めるまで時間をかなりロスしてしまった。JGC 大野氏による最後の総評は、包括的な総評となっておらず、島原半島ジオパークの事例発表として扱ったほうがよい内容だった。
 - 活動事例は参考になったが3点で不足感があつた。①ジオパークは過去だけでなく現在・未来の地球についても考えると明示。②プラスチック汚染問題と地球温暖化の関連を明示。基調講演との関連も出る。危機感。③保全・清掃から地球環境問題へ（think globally act locally）当ガイド協会でも取り組む。隠岐での検討に期待。
 - 議論や意見交換がほとんどなく、基調講演のみに分科会であった。
 - 消化不良だった。
 - アンケート記入のための時間が私には短すぎでした。もっとじっくりと考えながら記入しかつた。
 - オンラインの場合だと、テーマに沿った議論はまあまあ進みますが、いきなり始まりいきなり終わるため、誰と何を話したのか残りにくい印象でした。知らない者同士がいきなり話をするには、前後の余白も大事のように見えました。
 - オンラインのため、テーマに沿った共有やメッセージなどがわかりにくかった。
- ④ 不満
- 基調講演が長すぎ、肝心の議論の時間がなかった。

- 定池さんに何を話してもらいたいのか、どこにポイントを置くのか、なにをやらうとしたのか分からない。講演の時間を短くして、グループディスカッションをして、一定の共通認識を持ってからワークシートに記入してもらい、それを共有するなどしないと、さっぱり分からない。これまでのJGNでの防災の取り組みや、ジオパークの周辺での防災の取り組みを知らないでこのテーマをやることは無謀。JGNの防災WGも発信が足りないことを痛感した。
- 10/8のアンケートを時間内に個人作業で行う必要はなかったのではないかと。アンケートを題材にするのであれば、事前提出すべきだった。
- (3)-9と同様(何を話せば良いのか不明瞭だった)
- 話を聞いて周りの大人を夢中にさせる事を行う考え無いように思いました。
- ネットの接続が悪く、充分意見交換が出来なかった。
- タイムテーブルが、尻切れ。各エリアの活動事例や問題点の洗い出しが事前にあった方が、良かった。
- ⑤不参加
 - ガイドのテリトリーから外れるので。
 - 仕事で途中から参加したときにはほとんどの発表が終わっており、よくわからないので途中で退室させていただきました。

(3)-11 10月5日の分科会は満足できる内容でしたか。

①かなり満足	44	20.0%
②やや満足	75	34.1%
③やや不満	20	9.1%
④不満	2	0.9%
⑤不参加	79	35.9%
合計	220	100.0%



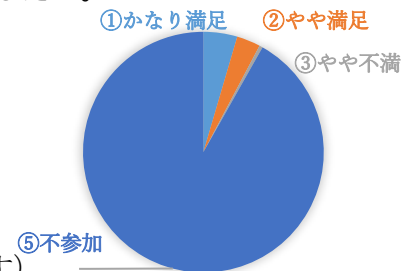
(3)-11 と回答した理由を教えてください。(原文のまま掲載しています)

- ①かなり満足
- 考える点が多々あったため。
 - 本町でジオパークを実施する上で、必要性和目的を整理するための参考になる意見を聞くことができました。
 - 湿原の保全活用は、難しい課題があるということを確認する内容だった。
 - 事例もグループトークも大変勉強になりました。
 - 団体としての関わり方と個人としての関わり方と分けて事例紹介いただき、立場よっての活動方針について学ぶことができたため。
 - ジオパークを評価・考える新たな視点についてヒントとなった。
 - さまざまな地域のさまざまな課題、問題意識を共有できたこと。他地域のジオパークに興味を持てたことがよかったです。
 - 現地で参加したのと変わりなく、話を聞くことができた。オンラインだとコメントで質問事項などが残り見直せるのが良かった。ツーリズムの分科会であったが、淡水魚の話も出てきたり、ジオパークの幅が広がってきたと感じました。
 - 各ジオパークの取り組みを十分に知ることができました。
 - 多くの事例見られてよかったです。
 - いろいろ取り組み方の違いが分かった。
 - とても内容が濃く有意義だった。最後が駆け足だったため、もう少し時間があるとよかったかも。
 - 内容が充実していた。
 - 最新の情報、今後の方針を知ることが出来、自分の目標の再確認が出来た。
 - 発表に質問も多く、色々な意見・提案があった。
 - 国際交流について、コロナ禍でもできることがあると知りました。ワクワクする内容でした。
 - いずれの口頭発表もわかりやすく、ファシリテーター(栗原さん)のおかげで内容の濃い議論を行なうことができたから。
 - UD分科会に参加しましたが、いままであまり知らなかったUDについて知ることができ、今後活かすためのヒントになるような事例をきけたことがよかった。
 - 出口竜也氏の基調提起がたいへん参考になった。口頭発表も参考になった。
 - 発表者のお話面白かったし、運営もスムーズで質問もたくさん出て充実したセッションになった。
 - 発表者のお話興味深く楽しく聞けたし、進行もスムーズだった。有意義な時間だった。
 - 進行者が精通している人で進め方が、分かりやすかった。オンラインは対面して行う方法より進行者の手腕が問われると感じた。
 - ジオツーリズムについてどうすべきかモヤモヤしていたのが今回の話を聞いて晴れた気がしています。
 - 現地の事業者の事例を聞いたことと、グループワークでいろんな前職・背景の方とUDの意見交換ができたこと。
 - コンビナーの適切な運営により、充分な意見交換が出来た。
 - 口頭発表もバラエティに富み、その説明も簡潔かつ的確で、意見交換も深く興味深い内容で、とても参考になりました。
 - インターネットで参加して、ほかのジオパークのいいところを参考できました。
 - 2つの事例発表が面白かったです。
- ②やや満足
- 事前に、国際ネットワークの「捉え方」・「利点と課題」・「課題に対する改善策」という論点整理をしたが、方向感が漠然としており、「言語の壁をどうするか」といったコミュニケーションの話題に終始して、議論が深まらない懸念があった。途中で、「ユネスコスクール」への関わり方をジオパークとして考える、という論点が出て、方向感が見えた。
 - 持続可能なツーリズムというのがいまいち理解できていない部分もあったけど理解することができた。が、半分は保全の実践例の紹介だったので、もう少しツーリズムの発展について議論を深めたかった。
 - 他のGPの話が詳しく聞けて有意義でした。
 - 経営視点は今後ジオパークでとり組んでいく必要がある。
 - 参加して、もっともってネットワークを意識して活用していこうと強く思った。
 - 担い手分科会に参加でしたが、和歌山大学経営学の先生からの講演が今までの分科会と違って別の視点からジオパ

- ーク活動を見れたことが大変勉強になりました。
 - 研究者・専門家の方の取り組みについて知ることができたから。
 - コーディネーターとして参加したので、自分達に課せられたことはやりきったと思います。
 - 各班で出た意見等をもっと知りたかった。
 - 地域での取り組みを知れた。
 - ジオパークとアクティティの関わり方など、ライト層の方がどのように引き込めるかヒントをもらえたように思います。
 - 短時間で必要な会話ができた。その反面、じっくりと話し合うことができなかった。
 - あまり覚えていない。
 - UDの重要性が理解できたし、様々な事例発表で具体例を知ることができたので、今後の活動にどのようにUD的思考を取り入れるか、いろいろ思いを巡らせることができた。(分科会のタイトルと実際の中身があまりリンクしていなかったような?)
 - 実践例と他地域の取り組みは参考になるため。
 - 各地の関係者の名前と顔が一致した。
 - 国際交流のあり方と関わり方を考えた。自分の出来ることから始めようと思った。
 - 話に引き込まれました。
 - 具体的な成功事例を教えてくださいました、参考になると思った。
 - 讃岐ジオガイドの横山さんの発表しか聞けなかったが、ジオガイドと地域とのつながりを考えるいい機会となった。
 - 途中、回線不良で落ちてしまいすいませんでした。
 - 思った内容と少し違った。
 - 事例紹介4つはボリュームが多すぎたように感じます。
 - 様々な事例が学べたが、実際に話す機会があまりなかったため。
 - 直接該当がない地区ではあるが、興味がある。
 - 他地域の事例を知ることができたから。
 - 画面を通して、他地域の方の話を聞くことができたため。
 - 内容には満足しているが、実際に現地でも人と接したかった。
 - ユニバーサルデザインについて理解できた。
 - 良い話をたくさん聞けました。
 - ブレイクアウトルームでの意見交換が良かった。
 - ネットワーク分科会に参加したが、口頭発表で多様な事例を知れたのがよかった。ブレイクアウトでは、ファシリテーターの進行はとてもよかったのに日本人の参加者が非常に消極的で決まった人のみ発言する結果になってしまったのが残念だった。
 - 楽しそうから始めるジオガイドが私には欠けていた。実践で活かせる。
 - メリハリがあり良かった。
 - ジオパークで出来ること、やりたいことを通して、その先に何を指したいのか。ガイド活動のその先に見たい、活かしたい未来を思い描く必要性を改めて感じた。
 - 経営学の観点からのジオパークの現状分析は、自分ではやったことがなかったのもとても興味深かったです。また、各地域で様々な取組をしている方々の実体験を踏まえた具体的なお話を聞くことができたのも良かったです。
 - UD分科会は現地ツアーないときついよ。
 - ジオツーリズムの考え方(仕組み)や具体的な事例を学ぶことができ、活動の参考になりました。
 - 横山さんのお話がとても参考になった。持続可能な地域「経営」活動という話も、日頃感じていたことがスッキリした。
 - それぞれのジオパークの状況を理解することができた。
- ③ やや不満
- 経営学の観点から話が聞けたのはよかったが、ただただ、聞いているだけで、グループトークする時間等が欲しかった。
 - ユニバーサルデザインについては、よく分からないので藩士を聞きたいと思って参加したが、突然司会やまとめ役を振られて困った。
 - 何について話し合えばいいのか、やや捉えどころが不足しているように感じた。
 - グループに詳しい方がいなく議論が進まなかった。
 - 保全：理念などのお話が多かったため。調査研究など事例報告が多ければもう少し楽しめた。
 - 内容が一方向的。
 - MCさんが頑張ってくれたには分かりますが、事例紹介などで宣伝的なところは、少し感じた。
 - 明確な答えが出ていない。
 - 課題が明確でないようであった。ジオパークの中に湿地の保護保全の活動がまだまだ位置づいていないように感じた。
 - 特定の方の話ばかりで、参加者の話が聞けなかった。
 - 事例紹介がほとんどで議論がほとんどなかった。
 - 聞きっぱなしで終わってしまいました。
 - 白山のユネスコエコパークの事例報告があったが、「ネットワークの活用」は、ジオパークだけではないネットワークとのつながり作りを進めていくことで、多様な国内外の社会活動のなかにおけるジオパークの価値を高めることになる。カンラン岩ネットワーク(マントルジオパークネットワーク)は、私たちがどうやってもたどり着けない地球内部のマントルの便りが届いている場所が、(カンラン岩の研究だけでなく)私たちの人類に何をもたらしたかという共通の切り口を与えそう、学術研究のつながりが、研究とはフェーズが異なるジオパーク的価値の交流にもつながりそう、これも外(学術界)のネットワークとのつながりとして面白いとは思った。ジオパーク同士のネットワークにとどめていたら、うちわ受け活動と誤解されてしまうので、ぜひジオパーク同士ではないネットワーク作りにもっと積極的に取り組んで欲しい。中で発言したコモオ GGN 副会長が感動した世界語り継ぎフォーラム(ジオパークと語り継ぎ分科会)は、この報告書の40ページ以降を参照されたい。
https://tell-net.jp/forum2020/pdf/00_Tell_Net2020_Report.pdf
 - 経営学の眼から見た評価は面白いが、ジオ関係者のズレているところをもっとほじってほしかった。
 - 発表しても得るものがあまりなかった。
- ④ 不満
- 思っていた内容とちょっと違った。
 - 地域の実態にあっておらず、参考にならなかった。

(3)-12 オンラインインタープリテーション講座は満足できる内容でしたか。

①かなり満足	10	4.5%
②やや満足	7	3.2%
③やや不満	1	0.5%
④不満	0	0.0%
⑤不参加	202	91.8%
合計	220	100.0%

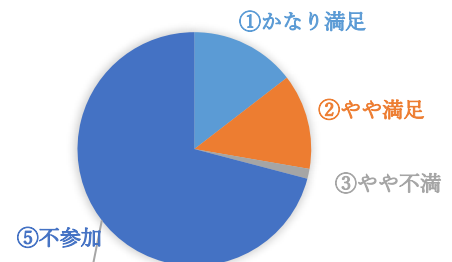


(3)-12 と回答した理由を教えてください。(原文のまま掲載しています)

①かなり満足	<ul style="list-style-type: none"> ● ガイドへの意識付けとして有効でした。 ● 二日間にわたって講師の菊間さんと中上さんと他のジオパークガイドの皆さんと一緒にインタープリテーションを体験・実習しながら楽しく学ぶことができました。実習後のプロである菊間さんのコメントが大変参考になりました。 ● とてもわかりやすく楽しかったし、学びも多かった。多くの方が参加して欲しい内容だった。 ● 講師の方のアドバイス、指摘事項が理解しやすかった。 ● 短時間でしたが、楽しく学ぶことができました。 ● オンラインなのに実践的で勉強になりました。 ● ガイドツアーの改善の方法が見つかった。
②やや満足	<ul style="list-style-type: none"> ● 菊間さんの講演を聞いてから、とてもインタープリテーションに興味を持つようになったので、今回、又色んな GP の方のやり方を聞き勉強になりました。 ● 全国のジオガイドさん達のお話が聞けて、勉強になりました。時間内に終わらず、次の予定があった為、途中退室してしまったのが残念でした。
③やや不満	<ul style="list-style-type: none"> ● ジョツアーの目標、が楽しい経験ということにかたよっていて、知識の分かりやすい理解を進めるということがなおざりにされていたと感じた。相手の求めるものに応じたガイドも必要なのではと感じた。

(3)-13 おもてなし動画は満足できる内容でしたか。

①かなり満足	32	14.5%
②やや満足	29	13.2%
③やや不満	3	1.4%
④不満	0	0.0%
⑤不参加	156	70.9%
合計	220	100.0%



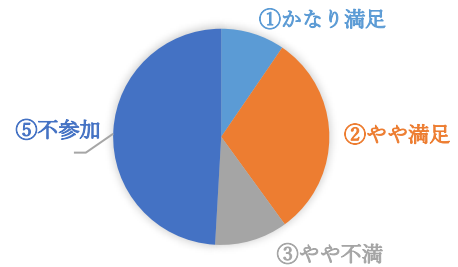
(3)-13 と回答した理由を教えてください。(原文のまま掲載しています)

①かなり満足	<ul style="list-style-type: none"> ● インターネットでいろいろなサイトを見えました。お疲れさまでした。 ● 動画として充実していました。 ● 内容がわかりやすく、また構成が斬新で楽しめました。 ● バランスのとれた構成で楽しめました。 ● いいできでした。 ● 途中からしか見ていないが、印象に残った。 ● 楽しかったです。 ● わかりやすく、なおかつ現地に行きたくなった。 ● 文化が伝わってきた。 ● 鷹の爪は面白い！ ● 吉田君が優れていた。 ● 引き込まれるつくりだった。 ● ホストの皆さんが頑張ってくれておもてなしして頂いたのが理解できた ● 「【吉田くん】島根のジオパークが面白過ぎて眠れない」の動画を初めて見た。これだけで満足。吉田君シリーズを2本見るとくどいところもあるが、吉田君のキャラだから上から目線が耐えられるのかなとは思うが。 ● 村度しないテンポの良さが最高です。 ● 楽しい内容でした。 ● とても興味ある内容だった。 ● アニメキャラとコラボした動画は斬新だと感じた。
②やや満足	<ul style="list-style-type: none"> ● よくできていた。 ● まだ全部拝見できていませんが、コーナーの設定がよかった。 ● 現地で見たかったです。 ● 吉田くんの動画が面白すぎた。面白いだけでなく的確にジオパークを紹介していた。 ● コンパクトにまとまっていてよかった。 ● ユニークでよかった。 ● 地域を知る良い機会だったため。 ● 皆さんちょっと緊張されていたような・・・
③やや不満	<ul style="list-style-type: none"> ● おもてなしだったのか？ ● (私が見落としているだけでしたらご放念ください。) 披露された演奏や舞踊について、その由来やジオとの関わ

りなどの解説があると良かったなと思いました。

(3)-14 パネルディスカッションは満足できる内容でしたか。

①かなり満足	21	9.5%
②やや満足	67	30.5%
③やや不満	24	10.9%
④不満	0	0.0%
⑤不参加	108	49.1%
合計	220	100.0%



(3)-14 と回答した理由を教えてください。(原文のまま掲載しています)

①かなり満足

- 福島さんの進行がよかった。
- 各分科会の要点が聞けて、とてもよかった。とてもわかりやすかった。
- チャット有効！この機能は現地開催でも欲しい！現地開催だと私語できないよね？オンラインでのチャットは意見の吸い上げに使える！！
- パネラーが時間をまったく守らない中で、コーディネーターの福島さん、ご苦労さまでした。想定内だったのでしようか。
- とても興味ある内容だった。
- 分科会の内容をまとめてみる事ができた。
- 福島さんのファシリテーションが素晴らしかった。そして、発表内容も導き出された結論も納得のいくもので、今後も「つながり」を意識して活動していきたいと思った。
- 得るところが多々あったため。
- 内容が整理され、分かりやすくまとめられていたので参考になりました。
- ジオパークが地形・地質や生態系、社会、経済が相互に合った世界で暮らしており、このつながりが地球レベル、組織レベルの意識で行動しているというまとめが大変参考になるとともに、ネットワークやつながりの重要性を再認識できたため。
- 各分科会での話が聞けて面白かった。
- 司会者の運営能力に脱帽した。
- ジオと伝説は関係あるなど思っていたものの、他地域のものもまとめて見ることができて面白かったです。
- 短い時間にかかわらず、様々な視点からジオパークに関する分析がなされて大変面白かった。
- 進行がスムーズで、ストレスがなかった。

②やや満足

- 活発にコメントがあり、有意義な場になっていた。
- それぞれ内容が濃い話が聞けましたが、時間が短かったのが残念です。ひとつひとつのテーマについてもっとじっくりとパネラーに語っていただきたいかった。
- ちょっと聞き取りにくかった。
- 色々な分科会の内容が理解できた。
- 参加者の意見が聞きたかった。
- もう少し時間が欲しいところ。
- 聞いているだけのものはオンラインか現地かの影響はほぼ無かった。
- 貴重な話を聞いて良かった。
- うまくまとまった。
- 大勢の参加でチャットがパンク？ではなかったか。
- 地球・世界・地域の活動・ネットワークを「つながり」を再認識することができました。
- いろいろな議論。
- やはり時間が足りなかった。
- 移動が容易だった。
- ファシリテーターはメッセージ性のある問題提起をしていた。しかし、投げかけが鋭すぎて、パネリストが答えあぐねているように見えた。チャットがにぎわい、大会を盛り上げていた。
- "ジオパークでやることに対しての意義を再確認することができた。
- テーマに沿った内容でよかった。
- ファシリテーターの進行が良かった。
- ファシリテーターの進め方とまとめ方は難役を見事にこなされていて素晴らしかった。一方、ファシリテーターの力量に頼りすぎた感があり、各分科会のパネリストによる報告の段階で全体ディスカッションのテーマ「今、なぜジオパーク？」を意識してもう少し統一したフォーマットに沿って準備してもらった方がいいと思う。
- 参加はできませんでしたが、他の分科会の報告からも学ぶことが多くありました。大会のテーマに対する答えは、自地域でも議論していきたいと思えます。
- 参加者が少なかった。
- 上記の理由ではありませんが、午後のためかPCの前で眠気と戦っていました。そして後半は負けました。
- 大会で議論された内容が理解できてよかった。参考にしたい。
- 分科会の内容を整理することができたため。
- 参加していない分科会の概要が聞けて良かった。オンラインは、話している人の顔が見えるのがいいと思った。
- 各分科会の意見がよく整理できていたと感じたし、ファシリテーターの進行も良かった。

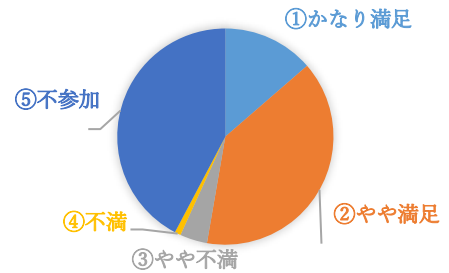
③やや不満

- もうすこし時間が欲しかった。
- 内容が多岐にわたり、特に印象に残らなかった。
- 時間が足りていないように感じた。
- 概要を報告する形式だったため、内容を理解しづらかったから。
- うーん。
- 各分科会で議論した内容が、今後のジオパークの活動にどのように反映されるのか（どのようにつなげていくのか）、分科会のゴールとその後についてあまり見えてこなかった印象です。

- もうちょっと熱のある方だったら良かったかな。パネルより、順番意見発言のようで、少しつまらなかった。
- 詰め込まれていて、結論までいったのかな、という印象。
- 時間が足りていなかったように感じた。
- 出た意見の羅列になっている部分もあり、理解が難しいように思いました。ある側面での答え（それが唯一の正解でなくても）をお聞きできたらよかったです。
- 分科会の報告会だった。
- 仕方が無いが、散漫。
- 実際に参加した分科会の話でないと、まとめだけを聞いてもよく理解できなかった。
- ディスカッションによって深められたことがあまりなかったように感じた。今回のテーマをパネルディスカッションという形式でまとめるのは難しかったように思う。
- 話が煩雑だったため。
- 各分科会の結果発表が主で、議論や意見交換のようなものが少なかった。
- 時間不足であった。

(3)-15 閉会式は満足できる内容でしたか。

①かなり満足	30	13.6%
②やや満足	86	39.1%
③やや不満	9	4.1%
④不満	2	0.9%
⑤不参加	93	42.3%
合計	220	100.0%



(3)-15 と回答した理由を教えてください。(原文のまま掲載しています)

- ①かなり満足
- とても興味ある内容だった。
 - 特にマイナス点が無いため。
 - 滞りない進行であったため。
 - 短くてよかった。
 - 大会宣言がとてもよかったと思います。
 - 来年に向けたメッセージが伝わってきた。
 - オンライン開催となった中、うまくまとめていただいたと思います。
 - 立派でした。
 - バランスのとれた演出で、流れがあった。
 - 大会宣言や開催地の首長のまとめがわかりやすくよかった。
 - 大会宣言はこれまでより内容のあるものになったと思います。
 - 進行がしっかりしていたと思います。
 - 素晴らしかったです。急遽のオンラインでここまで行えたのは素晴らしいです。また市長のコメントに感動しました。真摯に向き合っていることがとても伝わってきました。
 - 今後も頑張ろうという気になった。
 - 実行委員長の熱意が伝わった。
 - 一部しか見られなかったのですが、良かったと思います。
 - オンラインでの可能性を感じさせていただきました。
- ②やや満足
- 最低限のことをきちんと押さえた閉会式で満足。
 - もう少し、白山押しをしても良かったと思う。景色だけでなく、人や暮らしなどが欲しかった。
 - 普通の閉会式であった。
 - 松江市長がよかった。
 - 次の大会につながる閉会式だった。
 - ユネスコ世界ジオパーク概説プレゼンテーションの動画の内容についても触れられたら良かったと思いました。
 - オンラインでも十分な内容だった。
 - やっぱり、現地に行かないと物足りないです。
 - 簡潔で分かりやすかった。
 - 松江市長のあいさつが良かったです。大変な大会運営だったと思いますが、事務局の皆様がよくまとめてくださって、ありがとうございました。
 - スムーズな進行だった。
 - 大会宣言をわかりやすく出していた。
 - 「宣言」を組み入れたことは良かった。
 - 個人的な理由ですが、来客があり、あまり見ていられなかった。
 - 困難の中、素晴らしい大会の運営がなされ、敬意を表します。
 - 今回、きちんとした宣言が出たことは評価できる
 - 宣言発表はその大会の特徴を残す意味での大切だと感じた。
 - 簡潔で次のアピールもよかった。
- ③やや不満
- 閉会式同様閉会式もオンラインでの参加は必要なのか疑問に感じた。
 - Youtube Live では、時差があった。
 - 大会宣言は毎回準備されていると聞いたが、実際的に毎回出す意味があるか疑問に感じた。今回・次回開催地の市長があいさつをするのは恒例だと思うが、もっと開かれたイベントとして印象づけるために、それぞれの地域の若者にも登壇してもらう時間を設けるなど変化をつけてもよいと思う。
 - 開会式と同様で、パフォーマンスがなくて、スピーチばかりでつまらなかったなあ。
 - 結果、なぜ今ジオパークなのかわからなかった。
 - ありきたりだったため。
- ④不満
- 大会宣言が薄っぺらい。

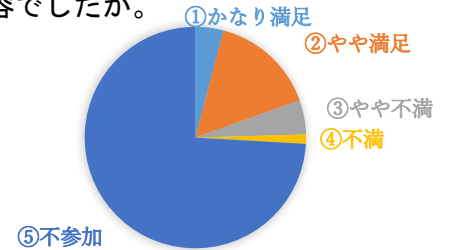
- 大会宣言にガイドの存在がない。内容が市町村長の成果ばかりに偏り、分科会の成果や次に目指す目標が具体的に盛り込まれておらず、とても残念。ジオパークは地域振興の切り札ではないと過去に幾度も確認されているにも関わらず、宣言文に盛り込まれている点については、この大会に関わった方が本当にジオパークの理念を理解してネットワークに参加しているのかどうか、疑問が残る。これが 11 回大会の宣言文として残るのかと思うと、この先のジオパークのネットワーク活動の行く末が思いやられる。

⑤不参加

- 机の上で気が付くとすべてが終わっていました。
- 参加しましたが、関係者同士で感想を述べあっていたので内容を覚えていません。

(3)-16 ブロック別パビリオン（大会特設ページ）は満足できる内容でしたか。

①かなり満足	9	4.1%
②やや満足	34	15.5%
③やや不満	11	5.0%
④不満	3	1.4%
⑤不参加	163	74.1%
合計	220	100.0%



(3)-16 と回答した理由を教えてください。（原文のまま掲載しています）

①かなり満足

- ご準備頂きありがとうございました。
- わかりやすかったです。
- 楽しかったです。

②やや満足

- 形式上の問題で、眺めるだけで終わってしまった。
- 人が行けば、もっと工夫できるでしょうね。
- もう少し情報が多くても良かったように感じます。
- 各ブロック工夫を凝らした出し物で、楽しく見る事ができました。
- 主催者は大変だったと思いますが、ポスター等で全国のジオパークを知ってもらえることができよかったですし、いろんなジオパークのポスターの作り方も見えて、今後の参考になりました。
- 綺麗にはできていた。
- 中部ブロックとして、オンラインと現地（展示のみ）併用で参加しましたが、やはり実際の現地でお客様の反応等を見てみたかったと思います。

③やや不満

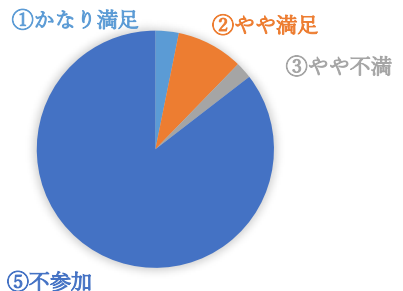
- 全パビリオンをテーマだけでも統一してもいいのかと感じました。しかし、予算や人員が地域ごとに違う中で、実施そのものを無理に行わなくてもと思っております。
- じっくり見る気と時間が無かった。
- 現地での展示写真なども見れるとよかったと思う。
- 総じて興味をひかれなかった。オンライン参加では、ブロック別パビリオンで見せたことによる付加価値はほとんどなかったのではないかな。
- オンラインにおいては各地域のパンフレットが見られるだけならブロックわけはいらぬのではないのでしょうか？
- オンラインで仕方がないけど、「見て回る」感が全然なくて、自分のブロック以外のところは見なかったなあ。UI が使いづらい。
- とち鹿追ジオパークが載っていなかった。

④不満

- あんまりやる気を感じなかった。
- オンラインの展示を提供する労力に対して効果が全然見えなかった。クイズラリーを行ったが、少なくとも、現地からオンラインフォームでの回答がゼロだった。
- 特に意味をなさないプログラムの一つ。

(3)-17 展示ブース（大会特設ページ）は満足できる内容でしたか。

①かなり満足	7	3.2%
②やや満足	20	9.1%
③やや不満	5	2.3%
④不満	0	0.0%
⑤不参加	188	85.5%
合計	220	100.0%



(3)-17 と回答した理由を教えてください。（原文のまま掲載しています）

①かなり満足

- わかりやすかったです。
- 楽しかったです。
- 見やすくまとめられていた。

②やや満足

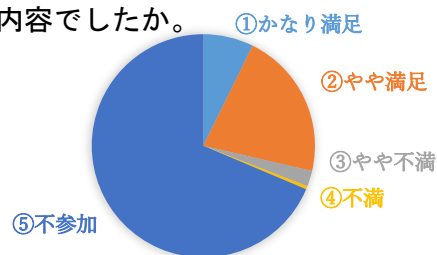
- 見やすい作りだった。

③やや不満

- じっくりと見る気と時間が無かった。

(3)-18 ポスターセッション（大会特設ページ）は満足できる内容でしたか。

①かなり満足	16	7.3%
②やや満足	47	21.4%
③やや不満	5	2.3%
④不満	1	0.5%
⑤不参加	151	68.6%
合計	220	100.0%

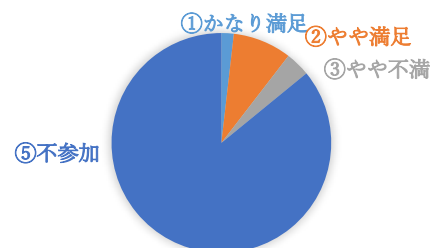


(3)-18 と回答した理由を教えてください。（原文のまま掲載しています）

- ①かなり満足
- わかりやすかったです。
 - 12月まで公開されると知り、大変助かった。じっくり拝見できる。
 - しばらく拝見いたします。
 - 全体的に良かったかと思えます。
 - それぞれの発表をきちんと見ることができた。
 - 公開日も長くゆっくり見れるのが良い。
 - いろいろな取組についてじっくり閲覧できてよかったため。
 - 時間を気にせずに、じっくりポスターを見ることができた。
 - 動画も見られて、時間さえあれば理解するまで見られたことと思う。最初は入り方が分からず、3日目に拝聴した。
- ②やや満足
- 楽しかったです。
 - 現地開催の場合、ポスターの前に陣取ってじっくりと読むことや、すべてのポスターに目を通すことは難しいですが、今回はポスターをダウンロードすることができたため、じっくりと読む時間を取れる点が良かったです。
 - 現地開催だと質疑しにくいけれどオンラインだと腰を据えて質疑できるが、他のポスターにはふらっとなかなか行けない。
 - 現地に行かなくても参加出来るオンラインの有り難さ。
 - オンラインに掲載されたものを拝見しましたが、参考になりました。
 - 現地に行かずともポスターをみれたのはよかった。
 - 現地だと関係者は時間の都合上ポスターセッションが見たくてもみれないので、現地3日間だけでなくオンラインで見れることはよかった。
 - 動画もあり楽しめた。
 - 動画のアクセスができていなかったが、連絡したところ修正してもらえた。
 - まだ十分見れていない。
 - 内容や作成者が多岐にわたって興味をもちましたが、現地で実際に見たかった。
 - あとからでもポスターが見れるのはとてもいいと思いました。
 - 成功事例などを知ることができたため。
 - 動画とポスターとアップ漏れがあったため。
 - 興味深いものもあった。
 - PDFにしたことにより、画像が鮮明で内容ともに素晴らしかったです。担い手育成のテーマですから、小学校、中学校、高等学校、それぞれにおける取組発表があるとよいと思います。そのことにより、担い手育成における学びの系統性が見えてくるだけでなく、教育に携わる者の参考になると考えるからです。
- ③やや不満
- せっかくの内容だったがじっくりと見る気と時間が無かった。
 - 発表時間がルーズであったため、後半の方々はあまり発表できなかった。
- ⑤不参加
- 締め切りに間に合いませんでした。複数回の締め切りがあったら嬉しかったです。

(3)-19 全国のジオパーク特産品販売（大会特設ページ）は満足できる内容でしたか。

①かなり満足	4	1.8%
②やや満足	19	8.6%
③やや不満	8	3.6%
④不満	0	0.0%
⑤不参加	189	85.9%
合計	220	100.0%



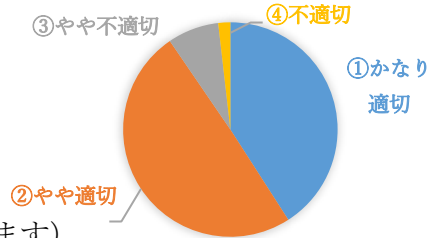
(3)-19 と回答した理由を教えてください。（原文のまま掲載しています）

- ①かなり満足
- 良さが伝わりました。
- ②やや満足
- 楽しかったです。
 - こんなもんな。
 - ほとんどがオンライン参加となってしまう、特産品のご紹介が少ししかできなかったことが残念だった。でも、その中でも大会特設ページでの紹介など工夫していただけたので良かった。
 - 品物の情報が揃っているだけで参考になる。
- ③やや不満
- 設置されたのはよかったが、数が少なく感じた。
 - 本地域は参加しましたが、良い企画だと思うのですが参加が少ないと思います。
 - ページのデザインが少し寂しい（淡白な）印象でした。

- じっくりと見る気と時間が無かった。
- 品数がもう少し多く、EC サイトへ繋がってれば、オンラインで応援する気持ちで購入したかもしれません。見るだけで終わってしまったので。
- 一か所にまとめず、結局各店のサイトへ移動させた。いろんな店の物を一緒に買うには、めんどくさい（毎回クレジットカード番号入れたり、送料が発生されたり）。また、一か所じゃないから、セール感がなかった。大会だからこそ安く買える・特別商品がなかったよう。
- もっとたくさん参加しているとよいと考える。

(4) テーマ「今、なぜジオパーク？」に対する答えである大会宣言に対してどのように思われますか。

①かなり適切	90	40.9%
②やや適切	109	49.5%
③やや不適切	17	7.7%
④不適切	4	1.8%
合計	220	100.0%



(4) と回答した理由を教えてください。(原文のまま掲載しています)

①かなり適切

- コロナ禍の中でも、取組に創意工夫をこらし、充実した全国大会になったことが伝わったからです。ありがとうございました。
- S G D s の現代に合っていると思います。
- ジオパークは今の時代だからこそ、かかわれる内容が多いと感じた。そのことがよく表現されている内容だと思うため。
- ここ数年の激変する世界を的確に捉えたふさわしい宣言であった。
- 良いと思います。
- ジオパークが様々な課題に取り組むことができる活動であるということが再認識できて良かったです。
- コロナ禍や大規模災害が起り、オンラインの普及などそれぞれの生活が変わる中、改めてジオパーク活動について考えることができました。各地域において新しい課題を見つけ、このネットワークを通じ、様々な課題を解決に導く良いテーマだったと思います。
- 適切とは思いますが、ありきたりな話で新鮮味がなかった。
- これからのジオパークのあり方に示唆を与える宣言でした。
- ジオパークの概念が地域資源の保全、活用することによりこれからも存続する地域づくりを実施していくことと合致している。
- コロナという世相を反映したものになっているから。
- 直近の情勢にも触れ、今大会を象徴するものとして相応しいと感じたため。
- 分科会などでも、テーマに沿った内容の話や議論をしていたので。
- 関心を惹きつけられるテーマであるから。
- 昨今、環境の変化で、想像を超える気象状況による災害が毎年日本を襲う中、それを共有し、議論できる場があることはとてもありがたいことです。教育の面でもジオパークが、注目されるようになり、子どもたちに伝えていく上で重要な教育になってきている。ジオパークそれぞれが試行錯誤している中、成功例も失敗例も共有して、ネットワーク一丸となって持続可能な活動になってほしいと思った。
- 各種自然保護団体から、町の商工会まで S D G s に取り組んでおり、各活動が収斂しつつある現状の中、何故ジオパークかを考え、本当にその自治体の中で維持していく必要があるかをじっくり考える時期に来ていると思うため。
- 全国大会の総論として大変わかりやすく、また全国のジオパーク活動の1つの指標となるような宣言であるため。
- ジオパークの持つ多様性、ネットワークを活かして、地域振興のみならずグローバルな問題にも取り組もうという前向きな考えをとりいれていることに感銘を受けた。
- 地域の住民、団体、企業、行政の参画を促し連携して活動することの大切さが明記されている。
- 島根半島・宍道湖中海ならでは内容も含まれており、良いと思います。
- ジオパークの活動を拡大していくための視点が記載してあり、やる気が出ました。
- 地域を知り魅力を再発見することの必要性をわかりやすく宣言していたため。
- S D G s を総合的に理解し参画するのにジオパーク活動が最適と感じた。
- 良い判断であると思います。
- 今の情勢に適合した内容であった。
- ジオパークを知らない方から必ず聞かれる内容なので、深くここで色々な意見を聞けてとてもよかったです。
- 今後、ジオパーク活動を継続していくための一つの指標になりました。
- 各ジオパークの、現状を憂いながらも未来を指向する気持ちがよく反映されていると感じます。
- 自分の考え方があり、ジオパークのミッションを合っています。
- コロナ禍での新しい試みを始め、新しい時代への対応が感じられた。
- エリアにより、今の時代で必要とされるジオパークの認識が違うため、改めて日本ジオパークの各エリアの意識統一としていいと思います。
- 全国のジオパークが考えている目的・目標に一致していると思えたから。
- 他地域に行けないからこそ、もう一度自分たちの住んでいる地域をより深く知る機会となり、ジオパークの重要性がわかったため。時代に合わせて取り組みが変化していくこともジオパークらしさを感じたため。
- コロナ禍の時代に沿った宣言になっている。
- これからの日本で生きていくと言うことは、災害と共に生きること、という事を考えさせられた気がします。
- コロナ時代の自然の理解と自然との共生の在り方を提言していることは評価できると考えます。

②やや適切

- なぜ、今、ジオパーク？の答えになる部分を明確に、簡潔に一文添える必要がある。
- 様々な団体との連携や「ご縁」を考えさせられた。
- ジオパーク活動の推進にあたり、財源やツーリズム、地域振興や保護保全、S D G s など、取組む内容が多岐に渡っており、このテーマで原点に立ち返って考えることができた。
- 「ジオパーク同士のネットワークを充実強化することが重要」という考えは本来のジオパークネットワークの方

- 向性にマッチしており、納得できる。
- すぐ考えさせたので、いいテーマだった。しかし、島根の味がなかったので残念。
- これからの方向性を指し示せていた。
- いろいろな事情を抱えるジオパークの全体的な総意は出せていたと思う。
- 大会のテーマは「今、なぜジオパーク？」というものだったが、今大会の主要な関心事は、「コロナパンデミックへの適応とその実践」にあっただろう。大会宣言はそれを強く意識したものとなっており、妥当な内容である。
- 欲を言えば、大会で飛び出したフレーズやエピソードを一文添えてほしかった。
- 一般的で良いと思いました。
- 問い自体が漠然としているため、まとまりに欠けるきらいがある。
- 新型コロナウイルスや過去、例のない災害に見舞われている昨今において、ジオパークの在り方や活動の指針として、ある程度道筋が示されたのではないかと思います。
- 「ジオパーク活動における方向性」をもっと明示すべき。
- 多岐にわたる話に対して、適切に体裁を整えてくださったと思います。
- 大会宣言には期待していないので特に感想はない。
- かつつの大会宣言のように、分科会での価値創造部分が十分反映されていない。これは分科会が価値創造の場としていないため、やむを得ないとも考える。それを除いたら、まあまあ満足の内容でした。
- これまでの地域活動にグローバルな感覚・視点を持つこと、ジオパーク同士のネットワーク強化の重要性を発信されていた。
- ジオパークの理念や活動をみんなで再確認するものとなっていた。
- 島根という土地柄を活かして、「神在月」とか「ご縁」とか、うまいこと言うなと思いました。
- それなりの文言であるが、そもそもどうして「今、なぜジオパーク？」というテーマを選んだのかが各場面であまり明示されていない。
- 「今」というところが明確にはならなかったが、ジオパークをする意義は凄く感じられました。
- 138億年の宇宙の歴史（ビッグヒストリー）的な感覚で、宇宙の歴史の中に人類を位置づけるような、大きな枠組みでのジオパークなんてものも考えたらどうかと思った。
- いつも顧みることが重要である。
- パネルディスカッションの進行にもあった通り、そもそものテーマがもう少し答えを見つけやすい問いかけであった方が良いように感じた。
- 私が参加したセッションや講演がそうだけのか分からないが、視点が国内、地域に向けられた形で企画進行がなされており、日本ジオパークとしてUNESCO国際ジオパークが掲げる問題に対する取り組み、例えば、新たなアフリカ、中南米、東南アジアにおける教育や人材育成、ノウハウの共有など、UNESCO国際ジオパーク活動における、日本ジオパークが果たす役割についてなどについて話す企画が必要ではなかったかと思えます。次回開催に対して、出来れば結構なので、国外からのステークホルダーをゲストとして呼んで、国外のジオパーク関係者が何を日本ジオパークの活動に望んでいるのかの話をしてもらっても良かったのではないかと思います。
- 事前の準備大変だったと思いますが、防災については、方向性までは示せていないように思います。
- コロナ禍をオンラインで乗り越えたこと。各ジオパークの交流を図れたこと。
- 特に、世界文化遺産、世界農業遺産と重なるのでこの視点がどっしり構えることが重要と思う。
- ジオパークがレジリエンスの中核であること、をもっと謳ってほしかった。
- これまでの活動のまとめと今後の10年に向けた活動の指針となる。
- 宣言の内容はその通りだと思いますが、大会での議論の結果が全く反映されておらず、大会前でも書けるような内容なのは残念です。
- ジオパーク活動が地域社会の課題解決に有効なプログラムであることを宣言に盛り込んだことは良かったと思います。
- 大会への参加を通して、ジオパーク活動が持続可能な社会の実現のための一つの手段であることを再確認できたから。
- ジオパーク活動の目的が地域振興にあることが再確認できた。
- こんなものかと思う。
- まとめとしては適切かと思います。
- 内容が理解しやすい。
- SDGSと関連している。
- 各地の取り組みの度合いが推し量られる切り口と思う。

③ やや不適切

- 大会開催地にとって意味があったのであればよかったです。ジオパークの取り組みの広がりや深さは地域によっても参加者によっても異なるので、このテーマがささったかどうかはわかりません。でも、原点に戻って考える機会になっていたらよいと思うので、他の参加者の感想を聞きたいです。
- 時間的に厳しかったと思われるが、全国大会を開いて意見交換、議論する意味を考え、反映すべき。
- 「ジオパークは、世界が抱える多様な課題に積極果敢に取り組むことのできるプログラム」という定義が答えであり堂々巡り。定義と意義の再確認としてよい宣言だが、テーマに対する答えとしては不適切に思える。この場合テーマにもうひとひねりあったらよかったですのかも。
- ジオパーク活動は、そんなに万能な活動なのだろうか。私自身は十分に参加できなかった。
- 事前にできあがっていたのか、私たちの分科会の総括を含んでおらず、他の分科会もそうだったのかと思うと、大会宣言は誰の何のためにあるのかな、という印象です。
- ジオパーク全体ではなく、島根だけが強調されすぎていたように感じました。
- 包括的にまとめてはいるが、具体的に今大会の成果として新たに盛り込まれた内容が含まれておらず、実際の活動推進に生かせる文書になっているとは言い難い。
- 宣言というより、大会の総評のように感じたため。
- 大会をしていなくても同じ宣言が出せそう。
- テーマが大きすぎるのでは？
- テーマに対するブロックとしての考え方やメッセージなどが伝わってこなかった。
- 「なぜ」に対する議論がほとんどなかった。
- 各分科会での協議内容の反映があまり感じられなかった。
- ジオの視点から見ると気候変動は、人類が活動しているからで。災害などそこが必要と思うから。

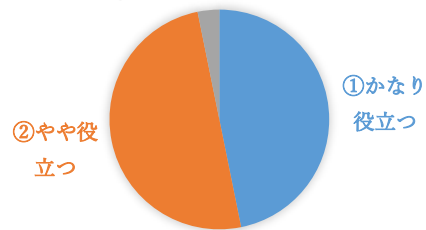
④ 不適切

- かつつの様に分科会、パネルディスカッションを受けて大会まとめ役と分科会責任者とが死ぬ思いをして作っていた大会宣言とは質が全然違う薄っぺらい大会宣言。

(5) 本大会は今後のジオパークの活動に役立ちますか。

①かなり役立つ	103	46.8%
②やや役立つ	110	50.0%
③あまり役立たない	7	3.2%
④全く役立たない	0	0.0%
合計	220	100.0%

③あまり役立たない



(5) と回答した理由を教えてください。(原文のまま掲載しています)

- ①かなり役立つ
- ジオパーク教育に携わるものとして、ポスターセッションは特に参考になりました。
 - いろいろと勉強になった。
 - ジオに対する経験が浅く、考えあぐねていたことに対し、道筋をもらうことができたと感じるため。
 - 私個人としては、時間をとっての整理が必要ですが、役立つ内容であり、役立つ期間であった。
 - ネットワークでの交流が、コロナで少なくオンラインという形式でも、情報交換はマンネリを防ぐ意味でも重要と感じました。
 - 他の地域の活動を参考に取り組み・発信していきたいです。
 - 海ゴミ問題などの保全の取り組みは、島根半島ジオパークの活動に取り入れたい。
 - 講師の方々の貴重な講座を聞くことができ、各地域の情報を得られたことで今後のジオパーク活動に活用できると思います。
 - コロナ禍という難しい中での開催で、オンライン開催のメリット、いいところを提示することができたのではないかと思います。地方のジオパークは旅費等の工面に難儀しているところもあると思います。そういった方の参加も促され、より有意義な大会になったのではないかと考えます。
 - 各地の取組や課題を共有し、今後の活動に生かすことができるから。
 - 防災分野をさらに一層発展させていかなければいけないと感じたから。
 - 他のGPの取り組みや考え方は参考になるので。
 - ジオに興味を持つきっかけになる。
 - 全国のジオパーク関係者がこうして交流して、いろんな意見を聞ける場があることはとても貴重です。今後も、こういう機会を作ってほしい。
 - オンライン利用したジオパーク大会の手本になったと思うため。
 - 全国のジオパーク関係者と意見交換ができたことや先進事例を学べたこと、オンライン開催の大きなイベントに参加できたことなど。
 - 今回あらたに知ることができたこと、他のジオパークの取り組みなどがたくさんあった。自分のかかわっているジオパークでもそれらを取り入れてみたいと思った。
 - 色々なところで我々の活動の見直しヒントが得られたと思います。
 - コロナ禍でどのジオパークでも活動を制限されている中、初のオンライン大会開催という今後の可能性をみせていただきました。
 - 特にオンラインでの利点がかかなり浸透した会議であったため。
 - ギャラリー局長とヒラリオ議長のプレゼンの言葉。小泉凡館長の講演。分科会での気づきの数々。「今、なぜジオパークか」という問いへの答え。本当にたくさんの有意義な教えと気づきを与えてくださいました。運営された関係者の皆さんに心から感謝しています。
 - オンラインで大会を実施という初めての経験が、今後活かせると思う。
 - オンライン大会という初めての試みもあり、今後の取り組みにとっても参考になるものでした。
 - 海洋プラスチックごみに対する日本ジオパークが進むべき方向が確認できたこと。
 - どこでどのような活動が可能かわかってきた。
 - ジオパーク先進地の意見、色々な取組み、心構えなどを聞くことが出来たので、大変参考になりました。
 - ほかのジオパークのいいところを参考できます。
 - いつも、全国大会から活動のエネルギーをもらっています。
 - インタープリテーションについて、同じ組織の中で共有を図っていきたいと思います。
 - 各ジオパークが、日本ジオパークとして協力して取り組んでいくには必要不可欠に思う。
 - このような機会があって参加できて、現在の全国のジオパークに関わる方々の考えが伝わってきたから。
 - 次回の開催地です。今回の開催を参考に盛会となるよう頑張ります。
 - 対面以外の形の可能性と課題を知ることができたと思います。
 - 今回はオンラインでの開催となりましたが、皆さんの熱意が伝わる大会でした。運営の仕方や、関係者だけでなく、訪問者も皆で大会を盛り上げる気持ちがよく伝わりました。
 - オンラインでの開催は今後とも実施できること、文化・歴史(含む神話)とジオをつなげたことはすばらしい。
 - 高校生などが研究発表を行う場としてとても有効。
 - 今回、全国大会にオンラインで参加するという、前例のない貴重な体験ができた。島根半島・宍道湖中海ジオパークは、困難に果敢にチャレンジし、幾多の問題を克服して、今回の大会を成功させた。ジオパークネットワークの新たな可能性を示すものであり、ネットワークの一員として活動の励みになっている。
 - いろいろな考え方や先進事例に触れられて、よかったし、啓発されることも多い。内容は同じと思いますが、現地開催できれば、もっと迫力があり、訴えかけられたのかと思いました。
 - オンライン開催の可能性を広げたから。
 - 初めての参加で、いろいろな方にご協力いただいて、ネットワークが広がった。
 - 参加した限りは、「役立つ」ようにしたいから。
 - オンラインの大会を成功させたことは、今後のネットワークにとって財産。パネルディスカッションを見る限り、分代会でも良い話し合いができていたように思う。
 - オンラインでここまでできたことは、各地の後押しをすると思います。運営のノウハウなどの共有を期待したい。コストをかけなくてもどこまでできるかなども共有してもらえれば、ネットワークへの大きな貢献になる。
 - オンラインの開催であったが、アイデアを交換したり、またつながりをつくることができた。
 - オンラインで出ること、出来ないこと、やるべきこと、やるべきでないことを考えるいい機会になったように思う。
 - 自分の中でどうすべきか悩んでいた事について解決につながるヒントが見つけれられた気がするから。
 - 全国のジオパークで活動されてる方の話を聞ける貴重な機会だったと思う。

- アンケートの中でガイドに活かした事項を記載した。男鹿半島、大分大会に参加したが視野を広げた。今回は深める、極めるに役立った感じであった。
- ジオパークというブランドが日本に広まってきたことを実感しました。
- オンラインで開催することによって多くの方が参加できるようになる。
- 自分が学んできたジオパーク活動ですが、全国のジオパークに関係する方々の色んな情報を聞くことででき、ぜひ参考に本ジオパークでも実践できればと思います。共通の問題や悩みをお持ちの方々と情報交換・共有できたので有意義な大会だったと思います。
- 次年度の全国大会開催地として、コロナ禍の中での事業の在り方に示唆をいただきました。
- ジオパークの役割が重要視されている。
- オンライン開催は素晴らしい実績になった。障がいのある方も参加できるようになる！
- 全国大会で多様な参加者が交流することは大事だと改めて感じましたし、新たな発見や出会いもありました。
- オンラインの良い面もかなり見えた。

② やや役立つ

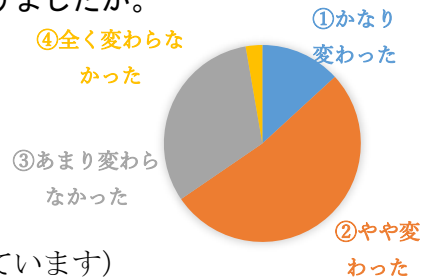
- 為になりました。
- 今後の活動のあり方について示唆をもらった。
- 全国の事例やコメンテーターの意見を聞くことができた。
- 他のジオパークでの事例は参考になるものがあったため。
- 参加した分科会やパネルディスカッションでいろいろなヒントを頂いた。
- 他地域の取り組みを知り、自分の地域でアレンジして実施してみようと思うため。
- 学ぶことが多かった。
- 参加した分科会の内容がとても良かったので、今後の活動の参考になった。
- オンライン開催のメリット、デメリットを明確にした。
- ジオパークの活動にというより、全国大会の運営の点で、ですが、アフターコロナにおける今後の全国大会の在り方や運営方法を考える上で参考になりました。
- これからオンラインの部分が増えると思うので、オンラインのいいやり方と悪いやり方の事例になったし、ここで考えさせたことはこれからずっと参考になると思う。
- 様々な問題意識を持つ方と交流することができた。
- それぞれの課題を持ち寄り、これからのことをみんなで考えることは重要であり、この大会で話し合ったことは、これからのジオパークの活動に当然役立つものである。
- オンライン開催の難しさを実感できた。
- 各地域の事例をたくさん共有出来てよかった。
- 各地で頑張っている様子が見えた。
- 沢山ある課題をもっと整理すべきかと感じた。
- オンラインでも十分開催できたこと。
- 当地域は今回、防災分科会を担当させていただいた。不手際が続き、参加者にとって消化不良な分科会となってしまったことを反省したいと思う。しかしながら、参加者は熱心に聴講し、問いかけに対して意見を記述してくれた。この提出意見を、今後、われわれが継続していく防災・減災活動に関する研修会等に反映していきたいと考えている。
- 成功体験やノウハウに関しての情報共有ができる点で評価したい。但し、「ジオパークは地球の記憶」という言葉が話されていたが、一方で、「オラが村自慢」でなく、また、単に自然に癒されるだけでなく、国際的にも有意義な場所であり未来の次世代に向けて保全と教育すべきジオサイトについての科学的な意義やこれを支える地元の人々の活動についての情報共有が図ればなお素晴らしいと感じた。
- やはり現地で見えたかった。生での交流の方が楽しさが違う。
- 全国のジオパークの交流によって、よりネットワーク活動が進む。
- 先進事例を学ぶことによって、自分たちの活動に活かそうとするモチベーションができた。
- 人と出会えたから。
- オンラインでイベントなどを開催する時のメリットやデメリットなど、参加者側の感覚を知る機会となりました。
- やる事に意義があると思います。
- 参考になる部分もあった。
- 観光客と共に作って行くジオパークの視点が参考になった。
- やらないよりはやったほうが良かった。
- 分科会でコーディネートした内容が研究テーマになりそうなので。
- リモートでも大会を運営できることがわかったので。
- 他の地域の事例で新たに知ることができたものや、分科会のブレイクルームで初めて話すことができた関係者とのつながりは、今後のジオパーク間の協力を進める際に役にたつと思う。
- オンラインの可能性を感じた。
- オンラインであっても意見交換の場は必要と考えるから。
- 初めてのオンライン開催という実績をつくったこと。
- オンラインという新しいチャレンジをして、成果がある程度残ったのはよかった。今後、ハイブリッド開催による多くの方の参加を見込めるだろうと期待している。
- 動画で送られてきた世界ジオパーク連盟事務局長の講演により、ジオパークの目指すものがはじめてわかった。
- 中止となり忙しくオンライン不参加。

③ あまり役立たない

- 印象に残ったことが少なかったため。
- 他地域との交流がまったくなかったため。主催者、あるいは各分科会の運営サイドであればまた違った見方を示すのかもしれない。
- 特に目新しいものがなかったため。
- オンラインのため雑談や共有などができなかった。
- ジオパークとしての活動の限界が見えた。
- 面白い、楽しい、だけでは活動していけない。

(6) 本大会参加前と後でジオパーク活動に対する意識が変わりましたか。

①かなり変わった	29	13.2%
②やや変わった	115	52.3%
③あまり変わらなかった	70	31.8%
④全く変わらなかった	6	2.7%
合計	220	100.0%



(6) と回答した理由を教えてください。(原文のまま掲載しています)

- ①かなり変わった
- 地域振興だけでなく、保全・保護に取り組むことの必要性を認識することができた。
 - 考え次第で、ジオがかかわることができる内容が大きく広がることがわかったため。
 - コロナ禍の後にジオパークに携わったため、ジオパークの基本であるネットワーク活動をしっかり体験できないうま取り組んできたので、他地域・他団体との繋がりを実感できたことが大きかったです。
 - 各地域の特色があるので、参考にさせていただきたいと思いました。
 - ジオの実際の場所に訪れなくなった。
 - 地元のジオパークを伝えるだけでなく、世界規模のSDGsを意識しなくては都強く感じました。
 - SDGsや環境負荷の軽減など、ユネスコジオパーク的な内容への比重がより大きくなってきたように感じた。
 - 本町のジオパーク構想に足りない内容を、他のジオパークの取組み事例や話を聞くことで気付かされることが多かったです。大変有意義な内容でした。
 - ジオパーク交流をもっと重視したい。
 - 全国のなかの一地域としての視点をもつことができたから。
 - ユネスコ世界ジオパーク概説プレゼンテーションを事前に視聴して大会に参加することができたからです。
 - 大会中にジオパークアンが共同してインターネットラジオ配信をする中で「今のジオパークどうよ?」「これからのジオパークどうするべきなのよ?」を熱く語れる機会になった。
- ②やや変わった
- ジオパーク学習に関する知識を得たからです。
 - いろいろな活動事例などに触れることができた。
 - 活動の目的が活動事例等により深まり、視野を拡げることができた。
 - 新鮮な情報をインプット出来たから。
 - 気候変動などにより積極的に関わるべきと思うようになった。
 - ジオパークに提供している素材について、各ジオパーク事務局までしか連絡が行かないため、実際に魅力を感じる末端のガイドや学生・院生まで素材の存在が伝わらないため、改善していかなければならないと思ったから。
 - 山陰海岸 GP では、様々な立場の人が GP に関わっているが、連携不足が課題。各 GP 毎に共通目標などを設けるなど、方向性を示す必要があると、再認識したため。
 - 自分の中では、日々変わる部分があるため。
 - 気候変動や災害など世界規模の取り組みであることを再認識できたため。
 - 今回初めて知った取り組みなどが多々あったため。
 - これまでの現地参加に比べて効率的な議論がオンラインで有効にできることに気づいたことと、現地で集まることのメリットデメリットを理解する機会となった。
 - 「自分の考えや感覚は間違っていないかった」と確信が持てた。
 - めげずに頑張ろうと思えた。
 - SDGsの重要性をさらに強く感じた。
 - 私にできることが見えてきた。
 - 全国大会は、参加するたびに成長があります。
 - 基本は同じだが、新しい傾向や考え方に触れ、今後の方向性を考えることができた。
 - 地域により取り組み方はさまざまですが、地元の特性を見直し更に真摯に取り組む必要性を感じた。
 - 知らない知識を得る事と、人に伝えることはべつな問題だとは思いますが、知ったことを伝えたいような、良い時間に感じました。
 - ジオパークが今の社会に必要とされる活動であることを実感しました。
 - 開催方法、文化・歴史に重きが置かれたことはすばらしい。
 - 美しい景観には美しい文学を育む力がある。大地は多様な価値の創造に関わっている、という思いを強くした。
 - 他のジオパークの事情がうかがえて、参考になった。
 - 各地のジオパークを、もっと訪れるべきだと思った。
 - まだまだジオパークは終わっていないかな、と思えた。
 - オンラインの活用可能性がより広がった。2年ぶりにいろんな関係者と少しだが議論ができたことで、活動が進んでいることを改めて実感した。
 - ジオパークを取り組む意義についての知識が拡充したから。
 - 今回聞いたさまざまな活動や意見を参考にしたいと思った。
 - JGNの今後の10年の活動を考えるきっかけとなった。
 - 活動自体を他と比べられ、自分たちのジオパークを見つめ直すきっかけづくりになった。
 - SDGsとの関りを考えていく必要性を感じた。
 - ガイドとしての心構えが変わりました。
 - 地球温暖化に対する問題意識をジオパークに取り入れたい。
 - 参考になる積極的な活動事例を知ることができたため。
 - 他のジオパークの方々の意見を聞いて刺激を受けます。
 - 見つめ直して、今後も活動をしていきたいと思う。
 - あらためて、なぜジオパークに取り組むのかを再確認する良い機会となった。
 - 地域振興やガイドの育成など、今後の活動に活かせる内容があり、どう整理して考えていくかの意識が少し変わった。
 - 改めて熱が出た。
 - コロナで人と交流する機会が減ってしまった中で同じ思いでやってらっしゃる方々と画面越しでも意見交換ができたのはとてもよかった。
 - コロナ禍のなかでの大会、いろんな工夫がなされ、これからの大会を考えるうえで、様々な可能性を感じるもの

であった。

- 各地域の実態がわかり、地域で活かそうと思えた。
- 現在のジオパークが大きな変換点にさしかかっているといった感覚が伝わって来た。
- やれば出来ることがわかった。
- 各ジオパークも色々な悩みを抱えている。模範が無いことに共感した。
- やはり先進事例を学ぶことにより、自分が何ができるかを考えるきっかけとなった。
- 他地域の事例も知ることによって刺激を受けたから。
- ステークホルダーの認識が間違っていたことに気づけたこと。
- 生態系について踏み込んだ点は評価できる。

③あまり変わらなかった

- 課題が多すぎて活動にどう反映させるべきか悩んでいるため。
- 意識としては変わらないかなあ・・・活動ヒントは多々得られましたが・・・
- 印象として、「おらがジオパークのー」と言った視点での対応が多く、国際貢献、デジタル、海洋ごみ等、UNESCO国際ジオパークの方針に対して、どう対応するのかという点での議論が弱いと感じた。
- 方針と同意の内容だったため。
- 日常的に活動に取り組む気持ちに変わりはない。
- 新たな気づきもあったが、意識が変わるほどではなかった。
- 重要であると意識しているため。
- 日常的にかなり濃く取り組んでいるから。
- ジオパークの概念を再認識したので意識としては変わらない。
- ネガティブな意味ではなく、自分のジオパーク活動がジオパークの大事にしなければならないこととずれていなかったため。
- 基本的な考えを変更するような内容はなかったため。
- 参加後、意識はとくに変わっていない。
- 特にこれといって新しい知見を得られなかった。
- 変わるほどのインパクトを受けるものがなかった。
- 私自身の能力不足もあるかもしれないが、全国大会のどこかのセッションの運営担当を任されると、その準備や実施後の対応に追われてしまい、全国大会の全体内容から学び取る時間が限られてしまう。また、全国大会における「学びの機会」の大きな要素は、実際に普段行かない地域のジオパーク活動に触れ、自地域の取り組みと比較検討することにあると実感した。
- やはり、ジオパーク活動が、我が国、我が地域、我が地元の「地域おこし」の一環でなく、国民を含めて、ジオ（地球や自然）に対する意識向上に向けてきちんした役割を果たす活動になって欲しい。そのためには、個々のジオパーク協議会にこの役割を求めるのではなく、日本ジオパークネットワーク事務局が把握し役割を担うべきかと思えます。44と膨れ上がった各地のジオパークの地元活動と、対外活動を含め俯瞰的にみて活動する事務局との役割分担をしっかりとされては如何と思えます。
- 一応、やっただけ感があります。自分としては、設営の皆さんも残念な気持ちは同じかと思えます。
- やはり現地で対面で交流しないと物足りないです。
- 変わらないと言うか、現在取り組んでいる方向性で良いことが確認できた。
- 十分に参加できなかったから。
- あまり参加していない。
- オンライン開催という形態以外に新しい取り組みがあまり感じられなかった。
- 今、なぜジオパーク？の問いに対する答えが、未来へ繋がるものかどうかかわからない。これから日本ジオパークに認定される地域や、これからジオガイドとして活動する人が、どう捉えるかで変わると考える。
- 各地域の情報が入ってこない所。

④全く変わらなかった

- 意識が変わらなかったため。

(7) 自由記入欄

その他、大会参加の感想等について（原文のまま掲載しています）

- ユニバーサルデザインの委員会活動は是非継続してほしい。
- 開催方法の変更など、事務局の方は準備にご苦労されたことと思えます。本当にありがとうございます。様々な経験があるジオパークの考え方や事例等を参考にさせていただくことが、どんなに有意義なことなのかをしみじみと感じました。
- 全国大会運営大変お疲れ様でした。感染状況など先行きは不透明ですが、きっとオンラインジオツアーに登場したサイトを見に行きたいと思えます。
- 大会関係者様 大変お疲れ様です。
- 初めてのオンライン大会でご準備が大変だったかと思えます。強いていうならば、全体を通して休憩時間が少なかったかと思えます。オンラインで今後、ジオ全国大会などを行う場合は、その点を気にされて運営した方が良いと思えます。また、パビリオンの関係で大変お世話になりました。本当にありがとうございます。
- コロナ禍における、オンラインでの開催でしたが、参加しやすく楽しく学ぶことができました。他地域とのネットワークを広げ、より良いジオパーク活動を行いたいと思えます。ありがとうございました。
- 初めてのオンライン開催で本当にお疲れ様でした。現地に行けないガイドも参加できて大変有意義だったと感じます。但し、分科会のみ1日だけ参加してあのような状況で参加登録料1,500円は高いと言われたので、金額設定が要検討かと思えます。また、準備する事務局の負担を軽減することが重要なことと思えます。
- 開催間近に迫ってからのオンライン変更は開催側にとってかなりの負担を強いたと思えますがそれを感じさせないすばらしい大会でした。おそらくいろいろ準備で無理をされたと思えますので、どうかゆっくり休んで下さい。すばらしい大会をありがとうございました。
- スタッフの皆さま大変お疲れ様でした。
- 現地開催が出来なかったことは大変残念でしたが、当初参加予定ではなかった私も参加させていただくことができました。私はエコパーク事務局員ですが、大変興味深い内容で、楽しく学ぶことができました。いつかジオパークエコパークの垣根も越えて交流できればと思いました。オンラインの良さを感じることができたのは、運営の方々の努力があったからだと思えます。一部のみの参加でしたが、司会も素晴らしく有意義な時間でした。ありがとうございました！
- オンライン参加で運営されるご苦労は大変だったと思えます。お陰様で様々な知識を得ることができました。今後の活動に活かしてまいります。
- 今回の全国大会はコロナ禍によりオンライン開催となりましたが、アイデアを交換し共有することは出来たと思

います。オンライン研修会は JGN 研修会などで既に行われていますので、研修目的のプログラムはオンラインで問題ないと思います。一方、交流会など気軽に話す Face to face のコミュニケーションの場などを通じて、意気投合してネットワークの仲間を増やせることも全国大会に参加する楽しみの一つです。全国大会を開催するにあたって、それぞれのプログラムの意図する目的を吟味して、例えばジオツアーと口頭発表のポスターセッションや地域住民も含めた交流会など現地開催にふさわしいプログラムと、例えば講演会や分科会や研修などのオンライン開催で目的を達成できるプログラムとに選別することが大切ではないでしょうか。

- 特に、4日分科会保護保全の項に記載した。
- 大会宣言のあり方これで良いのか？！
- ジオパーク教育に携わるものです。今回、ポスター等の発表がとても参考になりました。ありがとうございました。私は一昨年前、大分で行われた全国大会に参加しました。そこで感動体験をして、ジオパークに関する見方や考え方が変わりました。以来、ジオパークの魅力に取り憑かれ、今も細々と小学校で実践を重ねています。1人でも多くの先生方がジオパークの魅力を知り、持続可能な町づくりの担い手育成に興味を持って頂けたら素敵だなと、大会参加を通して今回強く感じました。コロナ禍で大変な中、丁寧な対応を頂き感謝しております。ありがとうございました。
- オンラインという形式ではありませんでしたが、とても楽しめる内容でした。特に、ジオツアー。ただ、たまたま私が参加者を取りまとめる立場だったため、完全オンラインに切り替わったというアナウンスを出した瞬間、興味をなくす参加者もあり、オンラインに慣れていない方が多いと感じました。一方、オンラインなら参加したいという方もおり、このあたりの温度感を各地域で深掘りして分析すると、来年以降よりよい形でプログラムを提供し、理想のハイブリッド開催が出来ると思います。
- 一昨年のおおいた大会とほぼ正反対のポリシーで開催された大会で、さまざま考えることができよかったですと思います。
- 大会事務局の方は、ジオパーク全国大会初のオンライン開催で大変だったと思います。お疲れ様でございました。オンライン開催では動画で各講演を残しておき、後日また見直すことができるなど、メリットも多く収穫も多かったと思います。今後の大会の在り方も考えさせてくれる良い大会でした。
- コロナ禍のため、オンラインだったので、参加しやすかった。できれば現地開催が望ましく、現地に伺いたいが、他の日程と重なることもあるので、今後も現地・オンライン併用で開催してもらえるとありがたい。
- 大会運営ありがとうございました。落ち着いたら島根半島・宍道湖中海ジオパークを訪ねます。
- 大会が終わって島根半島・宍道湖中海ジオパークに行きたくなった。結局はこれが一番大切だと思う。
- コロナ禍における初となるオンライン開催は様々なご苦労があったことと思います。すべてオンラインにも関わらず、参考になる情報が多い上、情報交換も行うことができ、開催していただき感謝いたします。また、大きな事業におけるオンライン開催の手法についても大変参考になりました。ありがとうございました。
- 完全オンライン化ということもあり少し不安もありましたが、熱い議論を見聞きすることができ大変刺激になりました。また、長年ジオパークの運営にかかわってきたみなさんや首長の皆様が、こんなに熱意をもって取り組んでおられるのに感動しました。日本のジオパークは、まだまだ発展中、伸びしろいっぱいなのだワクワクしました。コロナ禍で大会開催が二転三転するなかで、このような素晴らしい大会を開催して下さった関係者の皆様に感謝します。どうもありがとうございました。
- オンラインでの開催準備に苦労いただいたことに感謝します。
- これから、地元の人や認定エリア外の多くの方々に向け、ジオパークを使っていろんなことを発信していきたいと思えます。多くの刺激と教えと気づきをありがとうございました。
- オンライン開催となって事務局は本当に大変だったと思います。心より感謝します。
- オンラインで戸惑いがちで疲れました。年寄りには無津かしいです。
- ステージスライド資料ももう少し大きくして見やすくして欲しいと思いました。
- 今回オンライン開催をして頂き誠にありがとうございました。仕事の都合上、大会にいけない時期なのでオンライン参加ができてよかったです。今後できれば、オフラインとオンラインと両方とも開催して頂けると大変嬉しいです。ありがとうございました。
- オンラインでジオパークに参加して、とても便利と思います。お互い勉強できる機会でした。ありがとうございました。
- 打合せや、自前のツアーなどで参加できる部分は少なかったものの、オンラインだったからこそ、限られた時間だけでも参加できたことに、感謝いたします。ご準備されていた、みなさんに感謝しております。ありがとうございました。
- オンライン開催で、色々大変なこともおありだったと思います。お世話になり、ありがとうございました。
- オンライン参加は移動のない分 安易に参加できるが、やはり臨場感に欠けること周りの事象に左右されるなど、やはり現地へ向うての参加が一番だと思う。
- 運営の皆さん、お疲れ様でした。初めて参加させていただきましたが、チャレンジな部分がとても多い中、防災と言う分科会に参加させていただきながら、とても興味深く、これから地元の人や関わりになる人たちに伝えたいと思わせていただける、たくさんのヒントをいただいた気がしています、このような機会を与えて頂けたことを感謝します。ありがとうございました。
- 大会事務局の皆さま、コロナ禍の中、オンラインでの開催を決めてくださり、様々なプログラムをそのまま進めてくださりまして、本当にありがとうございました。オンラインであることで、通常であれば、交通費などの予算の関係で参加できない方も、気軽に参加できたと思います。大会の内容もとても素晴らしいものでした。事務局の皆さまのお気遣いと工夫が素晴らしかったです。ご準備から運営など本当に大変だったかと思えます。大変お疲れさまでした。新しい全国大会の在り方を示していただいた、エポックとなる大会でした。ありがとうございました。
- 初のオンライン開催、本当にお疲れ様でした。この時代の新たな交流の方法の先進的事例になったと感じます。状況が落ち着いたら、ぜひ現地に訪れてみたいです。再認定審査も応援しています。お体には充分気をつけて、2021年を乗り切ってください。
- コロナ禍のなか、リモートで開催されたことに敬意と感謝を表します。たいへんだったと思います。お疲れ様でした。現地に行かれませんが、すばらしい大会となりました。
- オンラインを行うことで、旅費の関係で参加が難しかった高校生などの参加が容易になった。
- 限られた時間の中で、果敢なチャレンジを成し遂げた運営者の皆さまに賛辞を送ります。
- 大会関係者の皆様、大変ご苦勞様でした。心より感謝します。
- 変化する状況に対応し、オンラインで充実した大会を開催し成果を出されたことに心から敬意を表します。ありがとうございました。
- 事前あまり情報がなく、心配しましたが、大会事務局はご苦勞さまでした。防災の分科会が防災WGと無関係で行われるなど、ブロック内だけで大会の企画、運営をせざるを得ない現在の全国大会の運営の課題も、運営会議でも示されていたと思います。いろいろ考えるきっかけになった大会だと思います。お疲れさまでした。
- 初のオンラインでの全国大会という事で大会事務局の皆さまは凄く大変だったと推察します。まずもって皆様に

御礼申し上げます。ありがとうございました。今回初めて全国大会に参加させてもらいましたが有意義な大会でありました。これがリアルでの大会ならもっと有意義だったのではないかと思いますので、またリアル全国大会が開催できる状況を願うばかりです。大会事務局の皆様、本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございました。

- 年中無休の施設のため、なかなか全国大会に参加することが難しいが、オンラインで開催してもらえると現地に行けなくても参加できるのでよかった。今後も現地とオンラインの両方で開催してもらいたい。
- コロナ禍大変な中 ありがとうございました。
- 初のオンライン開催で、難しいところがたくさんあったと思います。お疲れ様でした。
- 斉藤文紀さんの、地球温暖化で 2100 年には海面が 1m 上がり、砂浜海岸は無くなるという予測はショックだった。霞ヶ浦も河口堰による水ガメ化で、湖水の水位が 1m 上がり、砂浜海岸や葦原がほとんど無くなった。このような視点を今後のジオパーク活動に取り入れたい。
- 全てオンラインで、今までの全国大会と違って、繋がる部分が少なかったが、内容はオンラインだからこそその工夫もあり、楽しみながら学ぶことができた。
- 4 月からの配属だったためまだまだ知識不足ですし、発想も乏しいです。多くの方の意見をお聞きできて、よかったです。
- ぎりぎりまで対面とオンライン両方の準備を進められた運営側の方たちのご苦勞どれほどかと想像します・・本当にありがとうございました。
- ポスターセッションコアタイムの参加の方のお手伝いをしたのですが、事前にマニュアルを読み込んでいなかったため、肝心のポスターの資料を Zoom にアップ出来なかったことが心残りです。
- 事務局の皆様のご苦勞はいかばかりかとお察察いたします。本当にご苦勞様でした。全国大会はやっぱり、その土地に行き、そこの空気感を感じることがとても必要だと感じました。全国大会をしなくてもいいという方もいましたが、しないのは簡単です。そんな中でもどのようにしたら、意義ある大会にできるかを考えることにも大きな意味があるような気がします。
- オンラインで一般公開をする形式は、ジオパークに興味薄い方でも気軽に見ることができる点が良いと思った。
- 全国の活動しておられる方とお話ができ行ってみたいと感じた。
- 本大会は完全オンラインでの開催のため、本当に実施が出来るのか心配ではあったが、大会事務局の皆さまの尽力により、オンラインでも大会が実施できるという良い実績になったと考える。
- オンラインで気軽に参加できてよかった。
- 大変お疲れさまでした。ブロックパビリオン等、現地開催されたものの会場の様子（写真等）を見たいと思いました。
- 大会のホームページが分かりやすく、参加しやすかったです。
- 島根半島・宍道湖中海ジオパークの皆さまをはじめ、関係者の皆さま、ご準備・運営本当に大変だったかと思えます。誠にありがとうございました。
- コロナ禍の中で、大会開催に漕ぎ着けるまで、大変多くのご苦勞があったかと思えます。大会の開催、運営に関わられた島根半島・宍道湖中海ジオパークの全ての皆様に感謝と敬意を表します。本当にご苦勞様でした。
- オンラインでの大会として、それなりの成功をしている。今後は、この経験を生かして、様々な局面にオンラインを導入したらどうだろうか。
- 今回島根に行けなかったのは大変残念でした。オンラインもいいけどやはり実体験です。また機会があれば、島根に行ってみたいと思いました。いろいろお世話になり、ありがとうございました。スタッフの皆様に心より感謝申し上げます。
- 今回は、当協会としての大会の申込窓口を担当したが、各参加セッションと URL の紐づけがわかりにくかった。受付番号とメール案内の紐づけがあればよかった。でも、皆さん初めての試みで大変でしたね。本当にご苦勞様でした！
- 初めてのオンライン開催ということで様々な困難があったと思われませんが、十分できることがわかり、今後の会議開催などの参考になった。
- 大会運営、お疲れさまでした。オンライン開催でも、いろんな意見を聞いて良かったです。（疲れが少ないので、楽でした）オンラインであれば多くの人が参加できる、と思っていましたが、やはり現地で集う方が参加者が多いような気もしています。ファシリテーターの力量で、有意義な分科会に参加できたと思っています。ありがとうございました。
- 2 年間に渡り、大会の調整・準備などお疲れ様でした。次回は、現地開催できるといいですね。
- 今回、とても困難な中での開催だったと思います。本当にご苦勞様でした。オンラインの開催など、次回にも繋がるものになりました。
- 日本のジオパーク活動は経済活動に特化しすぎている印象を持った。NPO 団体や商売人の活動ではなく、もっと一般住民による参画の視点で議論が必要と感じた。
- 2 年がかりの全国大会となりましてご苦勞も多かったと察します。実行委員の皆様、大変な中、本当におつかれさまでした。いい大会でした。
- コロナ禍での開催で準備や開催方法の検討などで大変な苦勞があったと思いますが、各地域に分散しているジオパークにとってはお互いの活動を共有できる貴重な機会であったと思います。大変お疲れ様でした。
- 実際に現地を訪れることができるのを、楽しみにしていました。しかし、満喫ジオツアーのようにオンラインならではの内容はとても良かったです。
- オンライン開催について感じたことを述べさせていただきます。メリットとして、①移動費・宿泊費の制約が外れるので組織として多くの会員を参加させることが出来る。②ジオツアーは短時間で広範囲を観ることが出来る。デメリットとして、①環境が整って無い人は参加出来ない。が掲げられると思う。自身、「体感することに意義があるのだろう、オンラインなんて・・・。」と思っていたが、あながちそうでも無く感じた。むしろ上述のメリットを考えると、平常時でもオンライン開催は有効と思う。今回も最初からオンライン開催となっていれば、多くの会員に参加を促せたと思うし、デメリットについても、視聴出来る会場を設営するなど手を打つことは出来たと思う。（10/4 の AM は 4 名に視聴してもらった）これからの方向として“平常時でもオンライン”を私は推奨したい。
- 初めてのオンライン開催に尽力された関係者の方々に敬意を表します。お疲れ様でした。
- プログラム全てに参加する事はできなかったのですが、出席したプログラムでは、とてもいい勉強をさせて頂きました。今後のガイド活動に活用していきたいと思いました。ありがとうございました。
- 参加者各地ジオパークでの推進活動事例を分かち合い、励ましあうことが主目的の全国大会であって欲しい。始原論的あるいは本質論的ご意見展開の傾向になると多少頭が痛くなります(笑)。元付け合うこの種の催しで会って欲しい。
- 日本ジオパークの活動が「地域おこし」のためのプログラムになってしまっている現状に憂慮。また、日本ジオパークに「なること」が目的となっている点についても、ネットワーク事務局と国内委員会が改善方針を示し、

もっと UNESCO 国際ジオパークの基本的な考えや新たな方針を踏まえ、現状の良い点を活かしつつも、改善の調整を図るべきかと思えます。

- オンラインで聞き漏らさないのは良いですが、やはり各エリアのジオパークの方々と交流が無いのはさみしいですね。来年からは現地開催が再開することを祈っています。今回のオンライン全国大会楽しませて頂きました。スタッフの皆様、関係者の皆様お疲れ様でした。貴重な学びの場を有難うございました。
- オンライン参加は、手軽らく・簡単なのだが日々の暮らしの中で参加する時間をなかなか作れない欠点があります。大会を行うにあたって運営者はオンラインをおこなったことで、実行出来たということでしょう。
- リモートは開催が容易かと思いましたが、目に見えない（あるいは感じ取れない）ご苦労が、かえってあったのでは、と感じました。開催に敬意を覚え大変感謝しています。
- 1年延期かつ初のオンライン開催となり、試行錯誤や苦労されたことも多かったと思えます。大変お疲れさまでした。そして、ありがとうございます。
- 初めての完全オンライン開催をやりとげるのは、大変なことだったと想像がつきます。一人の参加者としてオンライン大会に参加しましたが、これから先、こちらがオンライン大会の主催者になることもありえるので、今回の大会に参加した経験を活かしていきたいと思えます。有難うございました。
- "オンラインで参加できてよかったです。ありがとうございます。"
- コロナ禍もあり運営はとて大変だったと思う。スタッフの皆さんありがとうございました。もう少し落ち着いたら、島根半島・宍道湖中海に行きたいと思えます。
- 大会事務局のみなさま、大変お世話になりました。ありがとうございます。
- 次回大会はオンラインでなく現地で実施できること願います。開催地事務局には苦労が多かったことと思え本当に感謝の言葉しかありません。
- 普通ではありえない人数が参加するオンライン大会を実施されたのは、とてもすごいことだと思います。不安定な状況の中実施された背景にはたくさんの苦労があったと思えます。運営の皆様ありがとうございます。オンラインでの開催は必ず今後の大会の糧になると思えます。ありがとうございます。
- 多忙のため、ほとんど参加できませんでした。申し訳ありません。
- 従来の大会と異なり完全オンラインでの実施となったことから、大会の大きな目的のひとつである参加者同士の対話という点で、物足りない部分があったのではないかと。しかし、運営方法次第では、集合しなくても話し合える可能性があることも示すことができた価値ある大会ではないかと。
- お世話になりました。次回の大会も楽しみにしています。
- 大学生や多くの世代の意見や協力を依頼することで、オンライン開催の難点に対策できていたのでは感じた。
- 大変お疲れ様でした。大会後、地元の反応はいかがでしたでしょうか。
- 次の大会は、関係者がリアルで顔を合わせて議論できるように期待しています。
- 新型コロナウイルス感染症の流行という不測の事態に見舞われ、大会延期やオンライン開催への移行など、2年間の長きにわたりご準備、ご対応にあたられましたこと、心より感謝申し上げます。大会事務局としての手ごたえと反省、同じ中四国近畿ブロック地域と上手く連携できた点、連携できなかった点、色々お考えの部分があるかと思えます。6年後に再び中四国近畿ブロックへ、全国大会の担当が回ってきます。6年後に担当される地域のためにも、是非大会を終えた後の所感や改善点などを記録として残していただければ幸いです。
- 44のジオパークの多くが海に面しております。今回の海岸漂着プラスチックごみへの対応もその良い例ですが、これまで火山防災で世界に名を売った日本であれば、次に、海と海洋を取り上げ日本ジオパークとしての特色ある活動を展開すべきかと思えます。そうすることで、UNESCO 国際ジオパークにける日本の存在価値（日本らしさ）をみせていけるのではと思えます。
- 島根の皆さん、またいつか必ずお会いしましょう！
- やはり現地に行ってジオツアーに参加したかったです。オンラインで普段参加出来ない方々が見る事ができ、今後も行けない方々が開会式など YouTube で見れるといいと思えました。色々ありがとうございます。
- たくさん変更があり大変だったと思えます。ありがとうございます。
- やはり実際に現地を見て触って、をしたかったです。いつか行きたいです。
- オンライン開催となり、全国のジオパーク関係者と直接会うことができず、少し残念でした。また皆さんと会える日を楽しみにしています。お疲れさまでした。
- 隠岐の島に行きたかったです！
- 初めてのオンライン大会大変お疲れ様でございました。貴会お皆様の熱意と意欲、そしてチームワークの良さが成功に導いたのだと思っております。今後の大会にあり方に一石を投じたものと確信致します。
- コロナの感染状況から、いろいろ判断、見極めが大変だったかと思えます。大変お疲れ様でした。ありがとうございます。
- やっぱり、実際に集まり、歩き、話すほうがいいです。
- これまでの大会では、初めてリモートで開催されたことに感謝しています。
- 昨年度からの延期やオンライン開催への切り替え等、実行委員会の皆さまは大変なご苦労をされたとことと思えます。改めてお礼を申し上げます。ありがとうございます。お疲れ様でした。
- 紙の上、画面、机の上にはジオパークの活動は無い。
- 来年は参加したいです。
- 辛辣な意見を書きましたが、初めての試みで大会運営に関わった皆さんはたくさんの苦労があったことと思えます。第11回の JGN 全国大会が無事に幕を閉じたこと、心から感謝しています。本当にありがとうございます。
- 隣県なのに現地で参加できなかったのは残念ですが、時期的にやむを得ないとも思えます。
- ブロック別パビリオンに相当の工数がかかっているため、当日の来場者数を教えていただきたい。また、各展示物がどれだけ配布された（持ち帰られた）のかも教えてほしい。それらの数字をもって費用対効果を考えたい。